

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I. 概況

令和4年度は、新型コロナウイルスの感染抑制と社会経済活動との両立が図られたものの、ロシアのウクライナ侵攻による世界情勢不安が原油価格の高騰を招いたほか、為替レートが一時1ドル151円台後半と記録的な円安を記録し、電気や食料品の値上げも相次ぐなど、企業や家計に大きな影響が及んだ。

中小企業が大半を占めるトラック運送業界にとって、エネルギー価格の高騰は事業の存続に関わる深刻な問題であり、運賃・料金への転嫁も容易ではないことから、多くの事業者が厳しい経営環境に直面することとなった。

こうした中、協会では、年度当初に「燃料価格高騰対策本部」を設置するとともに、関係団体との連名で「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」を東京都知事に提出し、燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設などの緊急対策の実施を要請した。その結果、東京都が「東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業支援金」を創設し、都内の中小トラック事業者を対象に支援金が交付された。

また、働き方改革関連法に基づき、令和6年4月からトラック運転者の時間外労働に対して罰則付きの上限規制（年間960時間）が適用されることに伴い、トラック運転者の労働条件の改善を図るとともに、トラック運送事業者が法令を遵守して持続的に事業を展開することを目的に、国土交通省が令和6年3月までの時限措置として告示した「標準的な運賃」について、各支部で実施する勉強会への費用助成や講師派遣を行い、届け出のさらなる推進を図った。

さらに、トラック運送事業が果たす役割と重要性を広く社会に周知するために広報活動を積極的に展開し、ホームページやSNSを活用して各種情報を発信したほか、新型コロナウイルス感染症の拡大や燃料価格の高騰など厳しい環境の下においても、会員事業者が輸送サービスを通じて、都民の豊かな暮らしや企業の多種多様な産業活動を支えていることや、物流が止まると社会経済活動そのものが停止しかねない危機感を訴える広告を新聞に掲載した。

その他、協会では、新型コロナウイルスの感染拡大を契機としてデジタル環境の整備を進め、テレビ会議室システムによる会合やセミナーの開催を定着させつつ、「トラックフェスタTOKYO 2022」や「東ト協トラックドライバー・コンテスト」実科競技、「児童絵画作品コンテスト」表彰式などの開催を通じて、人と人とのふれあいの場づくりにも積極的に取り組んだ。

II. 事業活動

1. 人材確保促進（物流政策委員会）

(1) 運転免許の取得助成

ア 女性ドライバー免許取得助成の実施

女性の積極的な雇用を促進し、会員における女性ドライバーの人材確保を図るため、所属する女性ドライバーが大型・中型・準中型自動車免許を新規取得した会員及び8トン限定中型・5トン限定準中型自動車免許の限定解除を行った会員に助成を行った（15名）。

イ 男性ドライバー免許取得助成の実施

ドライバー不足の問題を打開する取り組みとして、所属する男性ドライバーが大型・中型・準中型自動車免許を新規取得した会員及び 8 トン限定中型・5 トン限定準中型自動車免許の限定解除を行った会員に助成を行った（115 名）。

(2) 「働きやすい職場認証制度」の取得促進助成

求職者が運転者として就業することを促進するため、東京都内に本社を置く会員事業者が「働きやすい職場認証制度」（運転者職場環境良好度認証制度）の登録証書の交付を受けた場合、初回審査・登録料の一部を助成した。

(3) 「標準的な運賃」届出の促進

「標準的な運賃」届出の促進を図ることを目的に「『標準的な運賃』勉強会」を支部で開催（3 回：参加者数のべ 78 名）した。また、本部で標準的な運賃の考え方やその適用方法及び荷主との交渉に活用するための「『標準的な運賃』活用セミナー」を開催した（参加者数 93 名）。

2. 健康労働促進（労務厚生委員会）

(1) 健康起因事故の防止

増加傾向にある健康起因事故を防止するため、以下を実施した。

ア 定期健康診断の集団健診経費の一部補助

会員事業所に勤務する運転者の定期健康診断の受診率向上を図るため、各支部が定期健康診断の集団健診を実施する際の経費の一部を補助した（支部実施回数 139 回）。

イ 定期健康診断受診費用の助成

運転者の定期健康診断の受診率向上を図るため、会員事業者に対して定期健康診断受診費用の助成を行った（助成対象者数 22,304 名）。

ウ 本部集団定期健康診断の開催

会員事業所に勤務する運転者の定期健康診断の受診率の向上を図るため、本部において定期健康診断を開催した（計 6 日間・受診者数 818 名）。

エ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査費用の一部助成

全ト協が実施する睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成事業に併せて、検査費用の一部を助成し、申請手続きを行った（助成金申請者数 2,037 名）。

オ 脳MRI 健診受診費用の一部助成

会員事業所に勤務する運転者が脳MRI を受診する際の費用の一部を助成した（助成対象者数 33 名）。

カ 血圧計導入促進助成事業の代行申請の実施

脳・心臓疾患発症の要因となる高血圧の予防を目的として全ト協が実施した血圧計導入促進助成事業につき、血圧計の導入を希望する会員に代わって助成申請を行い、血圧計の普及に努めた（助成金申請台数 16 台）。

キ 健康管理セミナーの実施

定期健康診断の結果を見逃さずフォローアップするために全ト協の「運輸ヘルスケアナビシステム」の活用方法、働きやすい職場認証制度や健康優良法人認定制度、高齢ドライバーの健康管理における留意点などを解説し、会員による取組の促進を図った（参加者数 46 名）。

ク 健康起因事故防止セミナーの実施

健康起因事故及び過労死の原因となる病気（心臓疾患、脳血管疾患、睡眠時無呼吸症候群）につき、生活習慣病の予防方法の説明や健康チェックシート等を用いた小集団によるグループワークを行い、会員による取組の促進を図った（参加者数 33 名）。

（2）労務管理の推進

事業経営における適正な労務管理及び経営改善のため、以下を実施した。

ア 労務相談員の配置

労務相談員を配置（社会保険労務士 2 名に業務委託）し、会員事業者からの労務関係全般の相談に応じた（計 37 回）。

イ 労務講習会の開催

会員事業者を対象に、労働災害の防止などをテーマとした労務講習会を 4 回開催した（参加者数のべ 286 名）。

ウ 労務関係資料の作成・配布

3 6 協定等届出書類及び労務管理の実務に関する資料を作成し、労務講習会資料として活用するとともに会員事業者に配布した。

（3）福利厚生対策の推進

会員事業所の従業員とその家族の福利厚生に資するため、以下を実施した。

ア 健康相談窓口の開設

会員事業所の従業員とその家族がフリーダイヤル及びアプリから 24 時間利用できるからだところの相談窓口を業務委託により設置した（からだの相談 76 件、こころの相談 53 件）。

イ 東ト協契約保養所の充実及び活用促進

会員事業所の従業員とその家族が利用できる契約保養所の拡充を図るとともに、会員事業所に対する情報提供をリーフレットの配布、東京都トラック時報及びホームページを通じて行った。

ウ 福利厚生対策事業研修会の開催

「労使トラブルを未然に防ぐ 人事労務入門セミナー」を開催した（参加者数 178 名）。

エ 自動車教習所の紹介・周知

大型自動車等の教習料金の特別割引契約を締結している自動車教習所に対して、会員事業者に勤務する運転免許取得希望者を紹介するとともに、ホームページを通じて特別割引（特別優遇制度）を会員事業者に周知した。

3. 運転者等スキル促進（運輸安全委員会）

（1）運転者適性診断受診料助成の実施

国土交通大臣の認定を受けた団体・企業（自動車事故対策機構東京主管支所、ヤマト・スタッフサプライ株式会社等）が実施する運転者適性診断（初任診断または適齢診断）の受診を促進するため、受診者 1 名あたり 2,000 円の助成を行った。（対象者 2,726 名）

（2）運転記録証明書交付料助成の実施

事故防止の促進や再発防止に寄与するため、自動車安全運転センターが発行する運転記録証明書の交付申請料、及び警視庁交通部主催の「セーフティドライブ・コンテスト」参加に係る運転記録証明書交付料について助成した。（1 名あたり 670 円、助成対象者 12,109 名）

(3) 運行管理者確保対策の実施

昨今の運行管理者試験の合格率低下や5両未満事業者に対する運行管理者選任義務付けの法制化に伴い、令和4年度第1回及び第2回の運行管理者試験直前期に事前講習会（基礎編・応用編）を2回ずつ計4回開催した（受講者数のべ164名）。

(4) 初任運転者特別講習の実施

準中型自動車免許の創設に伴う指導監督指針告示（実車を使用する教習関係を除く）に基づく座学による初任運転者特別講習を本部で金・土曜日に12回、多摩支部で平日に6回実施した（受講修了者数550名）。

(5) 運転者講習の実施

行政等の担当官や民間学識経験者を講師に招き、会員の運転者等を対象として支部が主催した講習会で本部が作成した教本を使用するとともに、視聴覚教材として「ベテランドライバーこそ要注意！」・「アルコールについての正しい知識を！」のビデオを放映した（開催回数のべ38回・受講者数2,840名）。なお、受講者には受講証明書を交付し、Gマーク申請時の加点書面の用に供した。また、「陸運事業者のための安全マネジメント研修」（参加者数48名）、「トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係わる研修」（参加者数77名）、「プラン2025目標達成座学セミナー」（参加者数56名）、「大型車の車輪脱落事故防止研修会」（参加者数31名）を開催し、事故防止への活用向上を図った。

(6) 運転者技能競技会の実施

7月31日に府中運転免許試験場にて、第43回東京都トラック協会ドライバー・コンテストを開催し、学科・実科競技及び表彰式を行った（参加選手40名）。

(7) 整備管理者（選任後）研修の受講促進

関東運輸局東京運輸支局が実施する整備管理者（選任後）研修の受講促進に協力した（のべ9会場・3,287人受講）。

4. 交通事故・労働災害防止（運輸安全委員会）

(1) 交通安全運動・年末年始輸送安全総点検運動の周知・協力

春・秋の全国交通安全運動の実施につき、全会員への通知と実施細目、事業場内掲示用の垂れ幕・リボンを作成・配布し、運動期間中の交通事故防止の周知徹底を図った。

また、年末年始の輸送等に関する安全総点検を全会員に通知するとともに、実施細目・点検実施事項・事業場内掲示用の垂れ幕を作成・配布し、事故防止の周知徹底を図った。

(2) 事業用トラック事故情報の周知

「東京都トラック時報」に事業用トラックの事故情報を掲載し、会員の安全意識の向上と事故防止の徹底を図った。

(3) 街頭活動の実施

春・秋の全国交通安全運動期間中に街頭活動の「統一実施日」を設定して警察に協力を要請するとともに、支部と本部が一体となって新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行い、都内交差点等で安全活動を行った。

(4) 支部が実施する交通安全教室の経費助成

支部が学校等で実施する交通安全教室の実施に係る活動経費を助成した。

(5) 「トラックフェスタTOKYO2022」の開催

令和4年9月17日（土）、18日（日）代々木公園において、一般向けイベントとして「トラックフェスタTOKYO2022」親子で体験 安全と環境～ウィズコロナからアフターコロナに向けて～を開催した。新型コロナウイルス感染症の拡大で会場でのリアル開催は3年ぶり。ドライバー・コンテスト個人最優秀賞、及びエコドライブ活動に取り組む優良事業者の中から選定した「トップランナー優秀賞」の表彰を行ったほか、イベント会場内では交通安全や環境保全をテーマとしたブースの展開、一般向けアトラクションやコンテスト企画等を通じてトラック運送業界への理解の促進を図り、2日間で延べ10,361名の来場者があった。

（6）交通安全啓発活動の実施

春・秋の全国交通安全運動期間中に有楽町ビックマルチビジョン、ISETAN TACHIKAWA VISION、新宿駅西口地下大型ビジョン、東京都トラック総合会館1階ショーウィンドデジタルサイネージを活用して交通安全運動実施中の映像を放映し、広く一般に向けた広報・啓発を図った。

（7）普通救命講習会の経費補助

東京消防庁が主催する普通救命講習会の経費を補助し、当会館で3日間（計6回）開催した（救命技能認定証交付対象者68名）。

（8）支部が主催する交通労災事故防止活動の経費補助

支部が行う交通労災事故防止活動（交通事故・労働災害防止対策会議等（のべ15回開催）・支部運転競技会（江戸川支部）・支部事故防止大会（5支部））の経費を補助した。

（9）安全装置装着助成の代行申請の実施

後方視野確認支援装置、呼気吹込み式アルコールインターロック装置及びIT点呼に使用する携帯型アルコール検知器等の安全装置の装着につき、会員に代わって全ト協に助成申請を行った（申請件数122件・311台）。

（10）アルコールインターロック導入費用助成の実施

飲酒運転撲滅運動を推進することを目的に、全ト協の助成金に上乘せして、呼気吹込み式アルコールインターロック装置の導入費用の一部を助成した。（申請件数1件・5台）

（11）点呼支援機器等導入促進助成の代行申請の実施

点呼支援機器（ロボット点呼）導入につき、会員に代わって全ト協に助成申請を行った（申請件数2件・2台）。

5. 広報活動

（1）メディアによるPRの実施

ア ラジオによるPRの実施

TOKYO FM ラジオの番組「交通情報」の提供及び20秒CMを放送し、交通事故防止や環境保全等への取り組みを一般都民にアピールして業界に対する理解促進に努めたほか、警視庁等が春・秋の交通安全運動期間中に実施するラジオ（文化放送）活用の交通安全キャンペーンに協賛し、交通安全意識を高めた。また、キャッチコピー『「いま」を支える。「みらい」をつくる。』をラジオ等で活用し、業界のイメージと認知度のアップに努めた。

イ 新聞・雑誌によるPRの実施

トラック運送業界や行政関係専門紙等を活用して、国民・都民生活を支える緑ナンバートラックの役割や安全・環境対策の取り組みをアピールし、業界に対する理解促進に努めるとともに、会員に協会活動等への理解と協力を促した。

また、業界の広報活動の一環として、日本経済新聞・東京版（首都圏東京版・令和4年10月19日付）で荷主宛に適正運賃・料金の收受及び燃料サーチャージへの理解を求める広告掲載をはじめ、その後、同紙面に3回連載広告（①令和5年1月17日付、②同1月25日付、③同1月31日付）を順次掲載し、広く社会の理解促進を図るとともに、トラック輸送の役割や多くの難題に直面している業界実態をアピールした。

ウ その他メディアによるPRの実施

各種メディアの取材対応等を通じ、緑ナンバートラックの役割や必要性、協会及びトラック運送業界の施策をPRした。

（2）ショーウィンドを活用したPRの実施

東京都トラック総合会館1階ショーウィンドに設置したデジタルサイネージを活用して、地域社会との親密度を深め、トラック運送業界に対するイメージアップや交通安全意識の啓発に努めた。

（3）イベントによるPRの実施

10月9日「トラックの日」PRイベント等に協賛・参加し、緑ナンバートラックの社会的役割や交通事故防止・環境対策への取り組みをアピールし、都民との交流を深めた。また、「業界テーマソング」「イベントソング」の2曲を「トラックの日」等の各種イベントや本部・支部の総会・新年会等のほか、本部事務局の電話保留メロディとして活用し、耳に残る音楽を通じて、業界のイメージアップに努めた。

（4）児童絵画作品コンテストによるPRの実施

東京都トラック交通遺児等助成財団と協力し、都内小学校に在籍または都内に居住する小学生を対象とした児童絵画作品コンテストを行い（応募作品数456点）、広くトラック運送事業についての理解促進のためのPRに努めた（表彰式（令和4年12月18日）を3年ぶりに開催し、機関紙「東京都トラック時報」（令和5年1月10日付）にて入賞作品・受賞者名を発表した）。

（5）機関紙による広報の実施

「東京都トラック時報」を毎月2回（10日と25日）定期発行し、本部・支部の事業活動、業界・行政をめぐる動き、その他関係情報を逐次提供し、周知に努めた。また、協会の重点事業等が確実に伝わる紙面づくりに努めつつ、ページを増やして発行した（18頁分相当）。特集として、①「浅井会長体制3期目がスタート～正副会長が取り組み方針」（令和4年7月25日付）、②「「トラックフェスタ」特集」（令和4年9月25日付）、③「「トラックの日」児童絵画作品コンテスト入賞作品」（令和5年1月10日付）等を企画・掲載し、協会活動への理解を促した。

（6）業界基礎データ集による広報の実施

東京のトラック運送業界を取り巻く環境や各種統計、協会の概要・活動等に関するデータ集「Data File（データファイル）」を発行し、報道関係者を中心に配付するとともに研修会等でも活用し、業界実態に対する理解促進の一助とした。

（7）業界PRパネルによる広報の実施

各種イベントに際して「業界PRパネル」を活用し、協会の取り組みや営業用トラックの重要性や公共性につき、一般都民への理解促進を図った。

（8）報道機関に対する広報の実施

専門紙記者との記者会見の開催や、2024年問題などに関する報道機関の取材要請への対応など、機会をとらえて、協会やトラック運送業界が直面する課題をはじめ、活動方針、内容及び

進捗状況等を正副会長が報道各社に伝えることにより、業界実態の理解促進を図った。

また、協会やトラック運送業界の取り組みや成果等を「東ト協 News Release（ニュースリリース）」として報道各社に伝え、業界・業界関連報道の拡大に努めた。

(9) 東ト協ホームページの充実

協会の事業活動・統計等の各種情報につき、ホームページ (<https://www.totokyo.or.jp>) で提供及び更新を行った（令和4年4月から令和5年3月までの利用件数 603,083 件）。

また、令和3年4月1日に開設した公式 Facebook ページを活用し、ホームページと併せて、各種情報提供を行った。

(10) 事業案内パンフレットの活用

必要に応じて協会の事業案内パンフレットの配布を行い、協会の取り組みや緑ナンバートラックの重要性について理解を促した。また、東ト協ホームページで公開している事業案内パンフレット電子版について、最新データに基づいた修正を行った。

6. 情報システム化

(1) 東ト協事務システムの維持・運用

本部事務局にパソコン等を配備し、事務の 0A 化・データの電子化等を推進した。なお、東ト協事務システム（平成7年12月から運用）では 76 台のパソコンを運用し、各種情報の管理、調査集計、会員情報の管理、トラック時報発送用データ作成、電子メール等に利用している。また、新型コロナウイルス感染症対策として整備した Web 会議システム（Zoom）の活用を推進し、協会で開催する会議等は原則として Web 会議システムを併用した。

(2) グループウェアの導入・運用

事務の合理化を目的として導入したグループウェアの活用を推進し、各種アプリの開発、運用を行った。

(3) Web 会議システムの活用

Web 会議システムの維持・運用を行い、協会内諸会議等での活用を図った。

(4) 会館内 w i - f i の活用

東京都トラック総合会館内に導入した w i - f i の維持・運用を行い、活用を図った。

(5) 会員情報システムの運用

会員情報システムについて、グループウェア内アプリに移行し、更なる活用を図った。

(6) 車両検索システムの運用

都内の営業用トラックの車両データの維持を行い、各種統計処理に活用した。

7. 経営改善対策

(1) 東ト協経営分析調査の実施

会員の経営指標を得ることを目的として、全ト協の経営分析と同様のシステムを利用した「東ト協経営分析調査」を実施し、「東ト協経営分析調査結果（令和3年度（2021年度決算結果））報告書を作成した。

(2) 研修・広報の実施

ア 各種セミナー・研修会の開催

会員の経営の健全化と底上げを支援するため、全ト協等関係機関と連携してセミナー・研修

会を開催した。

イ 各種経営情報の提供

会員の経営改善を推進するため、全ト協経営分析や賃金実態調査等の各種経営情報に関する資料を提供した。

(3) 全ト協経営改善対策事業との連携

ア 経営分析事業及び輸送量実態調査への協力

厳しい経営環境に対応するため、全ト協が実施する経営分析事業及び四半期に1回実施される信用保険法業種指定のための輸送量実態調査に協力した。

イ 中小トラック運送事業者のための経営診断事業への協力

中小企業診断士等の専門家を派遣して経営診断を行い、経営実態の把握と課題の抽出等を目的とする全ト協の中小トラック運送事業者のための経営診断事業に協力した（助成2件）。

ウ 自家用軽油供給施設整備支援事業への協力

原油価格の高騰に対応するため、低廉かつ安定的な燃料確保に取り組むトラック運送事業者等に対する軽油供給施設の新設・増設費用の一部支援を目的とする全ト協の自家用軽油供給施設整備支援事業に協力した（助成0件）。

エ インターンシップ導入促進支援事業への協力

若年労働者確保対策の一環として、高等学校以上の教育機関から3日間以上のインターンを受け入れた中小事業者に助成金を交付する全ト協のインターンシップ導入促進支援事業に協力した（助成3件）。

オ 退職自衛官への求人票の取り次ぎ

全ト協を通じ、防衛省・国交省から要請があった退職自衛官への求人票の取り次ぎ事業の周知を行った。

8. 人材育成コース（経営教育委員会）

(1) 経営者セミナーの実施

経営者・管理者を対象に、企業経営上必要な経営理論等に関する研修を実施した。

(2) パソコンセミナーの実施

経営者・管理者を対象にパソコンの基本操作等、事業運営に必要なパソコン実技に関する研修を実施した。

(3) 中小企業大学校受講料の助成

全ト協の制度を利用して経営者・管理者が、中小企業大学校で物流経営戦略等を受講した際に、受講料の一部を負担した。

(4) 物流関係資料の収集

物流関係書籍・資料や安全運転等に関するDVDを収集・保管し、会員事業者に貸し出した。

(5) 物流経営士課程の実施

全ト協による物流経営士資格認定講座である物流経営士課程の受講生を募集し、研修を実施した。

9. 組織研修コース（経営教育委員会）

(1) 組織別研修の実施

経営者・管理者としての能力向上を図るため、ロジスティクス研究会・青年部・女性部（三組織）が各組織別に以下を実施した。

ア 研修会・セミナーの開催

物流に関する知識や企業経営者・管理者としての技能向上を図るため、研修会・セミナーを開催した。

イ 研究視察・研修見学会の実施

国内外の地域における交通・物流事情や経営・環境対策等を学ぶため、関連施設の視察・見学や現地関係者との意見交換を実施した。

ウ 全ト協・関東ブロック・他道府県ト協の研修等への参加

広域的な研修・交流を目的に開催される全ト協・関東ブロックでの研修や他道府県トラック協会の研修等に参加した。

エ 女性の活躍推進に係る意見交換等の実施

女性の活躍推進を図るため、意見交換等を実施した。

オ 支部各組織への研修活動費の助成

支部の自主的な研修活動を充実させるため、支部のロジスティクス研究会・青年部・女性部の活動費を助成した。

（２）合同研修の実施

三組織で共通の問題意識を持ち、連携を深め経営能力等の資質向上を図るため、三組織の合同研修会を開催した。

10. 信用保証料助成（近代化基金運営委員会）

会員事業者が金融機関から融資を受ける際の負担を軽減するため、信用保証協会が実施しているセーフティネット保証（区市町村から経営安定関連保証の認定を受けた中小企業者に対する債務保証制度）を利用した会員事業者に対し、融資利用時に信用保証協会に支払った保証料の一部を助成した。激甚災害被害に係る信用保証料助成は申請がなかった。

11. 環境改善促進（環境委員会）

（１）持続可能な社会の実現に向けた取組の実施

新たな環境政策の「ゼロエミッション東京」「カーボンニュートラル」を踏まえ、SDG s（持続可能な開発目標）達成に向けた省エネ・地球温暖化防止・環境負荷低減等に関する取組を促進した。さらに、グリーン購入ネットワーク（GPN）主催の「SDG s 研修会」への参加を促し、理解と周知を図った。

（２）環境改善補助事業の実施

省エネ・地球温暖化防止・環境負荷低減等に寄与する会員事業者に対し、以下の補助を実施した。

ア 環境性能優良トラックを新たに導入した際の導入費用の一部を補助した。

- ・CNGトラック 9社 19台
- ・ハイブリッドトラック 10社 51台
- ・電気トラック 1社 1台

イ 省エネ対策用機器を新たに導入した際の費用の一部を補助した。

- ・EMS用機器 10社 47台
- ・DR用機器 52社 299台
- ・環境タイヤ 54社 92台

- ・アイドリングストップ支援機器 7 社 9 台（蓄熱マット等 1 社 1 台／エアヒーター1 社 3 台
車載バッテリー式冷房装置 5 社 5 台）

（3）環境関連補助事業の周知及び環境対策窓口における会員事業者への対応

協会・東京都の環境対応支援策に係る説明会を開催（新型コロナウイルス感染症対策として Web 併用）するとともに（参加者数 45 名）、協会ホームページや機関紙を通じて会員事業者に周知した。また、業務部交通・環境グループに設置している環境対策窓口において、会員からの補助金の申請及び環境対策並びにグリーン・エコプロジェクトや「東京都貨物輸送評価制度」に関する相談に対応した（窓口対応件数 120 件）。

（4）関係機関等との連携強化及び環境関連情報の収集

抜本的解決が見込まれていない DPF（触媒装置）の不具合問題につき、全ト協ホームページの「DPF 不具合情報ホットライン」での情報収集を引き続き実施した。

（5）貨物輸送評価制度等の啓発・周知

東京都貨物輸送評価制度セミナー（新型コロナウイルス感染症対策として Web 配信）を通じ、協会の取組や東京都貨物輸送評価制度評価取得事業者の取組を紹介し、周知した。

12. グリーン・エコプロジェクト推進活動（環境委員会）

（1）グリーン・エコプロジェクト活動の取組支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者（578 社）の登録車両（18,958 台）の車検証データを基にして車両ごとにデータベース化し、走行管理表から燃費データを構築した。

（2）研修セミナーの実施及びドライバー教育の取組支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者の管理者等を対象としたステップアップセミナー及び継続セミナーを毎月開催（新型コロナウイルス感染症対策として Web 併用で開催）し、ドライバー教育の徹底、継続的なエコドライブ活動の促進及び参加事業者のレベルアップを図った（開催回数 153 回・参加者数 1,054 名）。

（3）参加事業者顕彰の実施

エコドライブ活動を継続しているグリーン・エコプロジェクト参加事業者を対象としたトップランナーセミナーを開催（新型コロナウイルス感染症対策として Web 併用）し（参加者数 24 名）、他の模範となる実績を挙げた参加事業者を「トップランナー賞」として表彰するとともに（9 社）、トップランナー賞を目指し精励した参加事業者に「環境委員長賞」を授与した（5 社）。また、「トラックフェスタ TOKYO 2022」オープニングセレモニーの席上、「トップランナー賞」受賞者の中から、更なる GEP 活動に取り組む参加事業者を顕彰し、「トップランナー優秀賞」として表彰した（2 社）。

（4）DX 導入の支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者のデジタル化と DX 化を促進するため、「AI を活用した自動配車システム」を利用し、配車業務の負担軽減による働き方改革並びに走行距離短縮・燃料使用量の削減と CO2 排出量の抑制を図る「グリーン・エコプロジェクト DX」の導入を支援した。

（5）人材確保・雇用環境改善への支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者の人材確保及び雇用環境改善を図るため、東ト協 GEP-JOB サイトを開設し、雇用支援を実施した（参加事業者 79 社）。

（6）参加事業者へのインセンティブとしての補助事業の実施

参加事業者に対するインセンティブとして、以下の補助事業を実施した。

- ・グリーン経営認証（新規または更新時）の取得費用の一部補助（11社）
- ・環境性能優良車導入補助費用の一部補助（55社）

（7）広報・啓発活動の積極的な展開

グリーン・エコプロジェクトのホームページ（<https://www.tta-gep.jp>）のリニューアルを行い、利便性と安全性を向上させ、デザイン（ページレイアウト）を一新し、参加事業者専用ページや最新のトピックスの情報発信を行った（閲覧件数 17,174 件・問い合わせメール 138 件）。また、グリーン・エコプロジェクトによるエコドライブ活動や、東京都貨物輸送評価制度、グリーン購入ネットワークの「輸配送（貨物自動車）」契約ガイドラインにつき、「トラックフェスタ TOKYO 2022」、「国際物流総合展 2022」、「エコプロ 2022」で PR した（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出展形式は会場出展とオンライン出展を併用）。

（8）グリーン・エコプロジェクトへの参加促進及び相談体制の充実

グリーン・エコプロジェクト参加事業者からの相談及び問い合わせに対応した。また、支部によるグリーン・エコプロジェクトへの参加促進に係る説明会を開催した（開催支部数 3 支部、参加者数 46 名）。

（9）グリーン・エコプロジェクトと東京都との連携の取組

東京都環境局と連携して「東京都貨物輸送評価制度」の評価取得を促進した（令和 4 年度評価事業者 390 社のうち、323 社がグリーン・エコプロジェクト参加事業者（三つ星 75 社・二つ星 145 社・一つ星 103 社））。なお、「東京都貨物輸送評価制度」評価セレモニーを開催（新型コロナウイルス感染症対策として Web 併用）し（参加者数 73 名）、東京都環境局同席（東京都環境局長及び同局環境改善部長、自動車環境課長が出席）のもと、参加した評価事業者へ評価認定証を授与した。

（10）グリーン・エコプロジェクトへの評価

グリーン・エコプロジェクト事業が、一般社団法人日本自動車会議所と日刊自動車新聞社が共催する、第 2 回「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」（CSP 大賞）において、「グッドパートナーシップ事業」の 30 事業に選ばれ、さらにその中から選定される部門賞として、持続可能な社会の実現に貢献しているとの評価を得、「SDG s 貢献賞」を受賞した。

（11）東京都委託事業の一般競争入札への対応

東京都委託事業における「令和 4 年度貨物輸送評価制度の普及を通じた環境配慮輸送の推進等に関する委託」につき、一般競争入札に応札した結果、東ト協が受託した。

13. 利子補給（近代化基金運営委員会）

（1）地方近代化基金による融資あっ旋・利子補給

トラック運送事業の近代化・合理化を図るため、東京都からの運輸事業振興助成交付金により創設する地方近代化基金につき、以下の融資あっ旋及び利子補給を実施した。

ア 融資あっ旋

融資枠 35 億円で公募し、近代化基金運営委員会の審査を経て、融資推薦を月ごとに決定した。

種類	事業者数	件数	車両台数	融資申込額
ポスト新長期等規制適合車導入融資	76社	80件	121台	1,152,000千円
一般融資	7社	8件	8台	84,900千円
合計	83社	88件	129台	1,236,900千円

イ 利子補給の実施

(ア) 地方近代化基金融資に係る利子補給の実施

地方近代化基金融資による金融機関からの融資を受けた会員に対して利子補給を行った。利子補給金額は、第37回(H29)～第42回(R4)の融資に対して、10,880,977円であった。

種類	利子補給率の経過			
	第32回～34回	第35回～36回	第37回～42回	第43回予定
ポスト新長期融資	0.9%	0.6%	0.3%	0.4%
一般融資	0.6%	0.4%	0.3%	0.4%

(イ) 中央近代化基金激甚災害融資「新型コロナウイルス感染症による企業への影響」に係る利子補給の実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、全ト協が実施している中央近代化基金激甚災害融資「新型コロナウイルス感染症による企業への影響」（利子補給率 0.3%）を受けた会員のうち融資申込額が3,000万円までのものを対象に、協会が利子補給を上乗せして行う事業（東ト協の利子補給率 0.6%）を実施した。

(2) 中央近代化基金による融資あっ旋制度の活用促進

燃料費対策特別融資（地方ト協のポスト新長期等融資の融資限度額を超えて車両を購入する場合等に全ト協が融資推薦と利子補給を行うもの）と、補完融資（物流施設の整備で対象事業規模1億円以上の大規模プロジェクトで、融資限度額上限5億円）を公募したが、会員からの申請はなかった。

また、調整融資（地方ト協の近代化基金融資推薦見込額が公募額を超える場合に、全ト協が超過部分の融資推薦と利子補給を行うもの）は、東ト協の推薦見込額が公募金額内であったため、申請しなかった。

14. 輸送相談所の運営（経営教育委員会）

(1) 相談業務の実施

一般都民、消費者及び会員事業者からの問い合わせ・相談等に迅速・適切に対応するため、以下を実施した。

ア 一般都民・消費者・会員事業者からの相談への対応

本部1箇所及び支部29箇所の計30箇所に設置している輸送相談所に相談員を配置し、一般都民・消費者から寄せられる輸送相談や苦情に対応するとともに、会員事業者からの関係法令等の運用に関する相談に対して専門的な立場から助言・指導を行った（総件数840件）。

イ 輸送相談所の周知及び引越相談業務の推進

利用者の利便を図るため、東京都の消費生活総合センター・区役所等の広報や協会のホームページ等を利用し、輸送相談所の紹介等の啓発活動を行った。また、引越運送契約時のポイントと輸送相談所の一覧表を掲載したチラシを作成して各区・市の消費生活センター等に配布

し、輸送相談所のPRと引越相談業務の円滑な推進を図った。

ウ 輸送相談員の研修の実施

輸送相談の資質向上と専門的知識の付与のため、輸送相談員を対象に研修会を開催した。

(2) 支部活性化対策の推進

協会の事業活動の推進母体である支部の活性化を図るため、以下を実施した。

ア 研修会の実施

会員及び支部業務を支援するため、研修会を開催した。

イ 支部業務に対する支援・助成

支部の輸送相談業務等を支援するとともに、協会への加入希望があった事業者への訪問調査を支部事務局と連携して実施した。また、各支部の現状や意見・要望等の聞き取り調査を実施して支部運営の方向性を検討したほか、事務長会議や事務長連絡会を活用して支部事務局職員のスキルアップを図った。

15. 適正化事業（適正化事業指導委員会）

(1) 輸送の安全確保及び輸送秩序の確立

公共的輸送機関である貨物自動車運送事業者の輸送の安全を確保するとともに、業界の輸送秩序を確立し、国民・荷主の信頼を高めるため以下を実施した。

ア 巡回指導の計画的・効率的な推進

東京運輸支局等と連携して指導の必要性が高い事業者に重点を置いた巡回指導を計画的・効率的に実施するとともに、巡回指導では事業者を厳正・公平に評価し、輸送の安全を阻害する行為の防止や法令遵守・安全運行に関する指導・啓発に努めた。

(巡回指導実施件数 1,430 件)

- ・通常巡回指導 1,108 件
- ・新規許可事業者に対する新規巡回指導 56 件
- ・行政処分後のフォローアップ（改善状況の確認） 16 件
- ・乗務時間等告示違反事業所に対する特別巡回指導 37 件
- ・5両未満事業所（霊柩・一般廃棄物）、島しょの事業所に対する個別指導 213 件

イ 街頭パトロールの実施

安全運行指導車による街頭パトロールを実施し、事業用貨物自動車の法令遵守・安全運行に関する指導・啓発に努めた。

ウ 貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）の普及促進

利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするとともに、事業者全体の安全性の向上に対する意識を高めることを目的として、事業者の安全性を正當に評価・認定・公表する「貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）」の普及促進と事業者への助言・指導に努めた。

種別	東京都	全国
Gマーク申請事業所数	425	8,220
Gマーク認定事業所数	414	8,012
Gマーク取得事業所数	1,655	28,521

※データは令和4年度。Gマーク取得事業所数は令和5年3月17日現在。

※東京都のGマーク認定事業所数のうち、新規は68事業所、更新は346事業所。

エ 運輸安全マネジメントの普及促進

事業者が自主的かつ積極的に輸送の安全の取組を推進し、PDCAサイクルにより安全管理体制を継続的に改善して輸送の安全性を高める「運輸安全マネジメント」の普及促進に努めた。

オ 輸送秩序確立のための啓発・広報活動の実施及び苦情への対応

貨物自動車の輸送秩序確立のための啓発・広報活動を実施するとともに、事業者・利用者からの貨物自動車運送事業に関する苦情に対応し、調査及び事業者に迅速・適切な対応を求めた（苦情受理件数123件（前年比53件増））。

（2）東京都貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会等の運営

適正化事業実施機関の中立性・透明性を確保し、貨物自動車運送事業の適正化を図るため、貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会及び適正化事業指導委員会を開催し、その提言・指導により、公正・着実な業務推進を図った。

（3）関係行政機関との連携

関係行政機関の調査・街頭活動に協力するとともに、連絡会議を開催して連携強化を図り、また、東京運輸支局が主催する新規許可事業者に対する指導講習会に参画した。

- ・東京運輸支局との情報交換のための連絡会議2回、担当者定例会議8回
- ・新規許可事業者に対する指導講習会への参画6回・51事業者

16. 緊急物資輸送体制整備等

（1）緊急物資輸送体制の検討

ア 防災施設に係る調査・検討

災害時に支援物資を迅速かつ確実に被災者に届ける体制の確保等に関する物流政策の調査・検討を行った。

イ 本部・支部の緊急輸送体制の整備及び葛西緊急輸送センターの運用体制の検討

（ア）東ト協緊急輸送指令室及び災害救助物資備蓄倉庫の管理・運営

緊急輸送基地としての体制を維持するため、非常用食料・備品類等の購入・配備を行った。

また、東京都災害救助物資のほぼ全量をパレット保管とし、ハンドリフトの配備等、災害時の備蓄倉庫運用の効率化を図った。

＜東京都災害救助物資の備蓄数量＞（ほぼ全量がパレット積み）

- ・毛布14,640枚
- ・カーペット38,995枚

＜東ト協葛西緊急輸送センターにおける備蓄整備状況＞（令和5年3月31日現在）

- ・ハンドリフト3台
- ・LEDカンテラ10台
- ・投光器6台
- ・可搬型発電機1台
- ・備品収納用什器（固定棚3台／可動棚5台セット／制服・事務用ロッカー5台）
- ・簡易宿泊機材20名分
- ・災害等緊急時及び防災訓練時着用制服類50名分
- ・災害等緊急時携帯品300回出動分
- ・非常用食料、飲料水600食分
- ・アルミローラー
- ・脚立
- ・懐中電灯
- ・テント等緊急輸送業務用品

（イ）東ト協カードロッカー及び駐車場施設の管理・運営並びに有効活用の検討

東ト協カードロッカー及び駐車場施設の適切な管理・運営を行った。なお、駐車場施設の利用率は100%である（44社141台（4トン105台・2トン36台）が利用中・8社16台が空

き待ち中)。

ウ 「災害時における東京都災害備蓄倉庫での荷役作業等に関する協定」の締結に伴う運用体制の検討

新型コロナウイルス感染症の影響により備蓄倉庫運用訓練が実施できなかったため、東京都福祉保健局と連携を取り、運用体制の検討を行った。

エ 「緊急輸送連絡メモ」の作成

夜間災害等緊急時の連絡用として「緊急輸送連絡メモ」（令和4年8月版）を作成した。

オ 新型コロナウイルス感染症対策の実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として入館者の検温を実施し、Web 会議対応を推進した。また、必要に応じて職員のPCR検査等を実施した。

カ 支部と区市町村との防災協定の見直し等に対する積極的な支援

支部と区市町村との防災協定の見直しに係る相談に応じて、内容の確認や改定案を提示し、再締結に向けた支援を行った。

キ 災害応急対策用貨物自動車供給契約の更新

東京都及び東京消防庁との間で締結している「災害応急対策用貨物自動車供給契約」について更新を行い、協力関係の推進に努めた。

ク 災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に関する協定書の更新

東京都との間で、災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に係る「災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に関する協定書」を更新した。

(2) 情報伝達機器の維持・整備

平時の業務円滑化と災害時の情報連絡のため、本部等に配置しているファクシミリ（本部2機・葛西緊急輸送司令室1機）、携帯電話（7機）、携帯ルーター（1機）、衛星携帯電話（3機）、携帯無線（10機）及び葛西防災基地のインターネットの接続環境を整備した。また、本部及び全支部に配備しているIP無線機の維持整備を行った。

(3) 必要物品の維持・整備

ア 制服類の維持・整備

緊急輸送連絡メモの新規記載者を中心に、本部・支部役員配備用制服類を購入・配備した。

イ 緊急輸送業務用品の維持・整備

緊急輸送体制整備の一環として、緊急輸送要員用非常食の備蓄を600食体制で維持・整備するとともに、帰宅困難者対策として630食体制の整備を行った。

(4) 倉庫用地の駐車場利用による東京都との連携

東京都船橋備蓄倉庫用地及び東京都城南大橋第二備蓄倉庫用地において、緊急輸送への優先的協力を条件に、会員の貨物自動車の駐車場用地としての利用を行った。

17. 防災訓練への参加等

(1) 防災訓練への参加事業の実施

ア 防災訓練への参加

緊急物資輸送を実施し、災害時の救援活動意識の向上、業務の習熟及び関係機関との協力体制の確立を図るため、東京都・品川区合同総合防災訓練、九都県市合同防災訓練、東京都図上訓練及び、多摩広域防災倉庫における広域輸送基地の運営訓練に参加した。

イ 定期無線通信訓練への参加

防災行政無線設置機関として、東京都災害通信訓練（無線定期通信訓練）に参加した。

ウ I P無線定期通信訓練等の実施

東ト協 I P無線定期通信訓練を実施した。

(2) 支部緊急輸送対策事業の実施

都内における地域防災体制の確立・推進のため、支部独自及び関係機関（区及び市等）との間で実施された緊急輸送訓練並びに体制整備に係る諸会議に関する費用の補助を実施した。

18. 税制対策推進（税制金融委員会）

(1) 税制改正・予算に関する要望活動の実施

政府等に対して、自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現等をはじめとした税制改正・予算に関する要望を行った。

(2) 東京都予算に対する要望活動の実施

都知事並びに都議会の各政党に対して、燃料価格高騰に対する支援の拡充、働き方改革・労働力不足への対応、経営基盤確立への支援や物流政策等、東京都予算に関する要望を行った。

19. 専門部会活動推進（各専門部会）

(1) 輸送品目に応じた輸送の問題点の検討等

輸送品目別に設置された専門部会において輸送の問題点の検討を行い、輸送の円滑化や事故防止対策の推進等に取り組んだ。

(2) 特殊車両通行許可制度の周知及び適正な制度運営の推進

特殊車両に係る専門部会が合同で研修会を開催し、特殊車両通行許可制度を周知するとともに、引越事業者優良認定制度の普及等を図り、適正な制度運営を推進した。

20. 本部・支部の連携強化等

協会事業の円滑化を図るため、W e b会議等を利用して本部・支部間で情報交換を行った。

21. 協会への加入促進

新規許可事業者に協会の活動内容等を紹介し、加入勧誘を実施した。

22. 運輸事業振興助成交付金の効果的な運用及び厳格な管理

トラック運送事業の近代化や輸送サービスの充実強化、環境対策や輸送の安全確保等に大きく寄与している運輸事業振興助成交付金について、運輸事業の振興の助成に関する法律を踏まえ、関係行政機関及び東京都交付金事業審議委員会と密接に連携しながら、交付金の効果的な運用と厳格な管理を行った。

23. 東京都トラック総合会館の管理・運営

東京都トラック総合会館の適正かつ健全な管理運営を行った。

24. 公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団への協力

公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団が行う社会福祉活動に協力した。

25. 東京都トラック運送事業協同組合連合会への協力

東京都トラック運送事業協同組合連合会が行う事業に協力した。

26. 東ト協政策研究会への協力

都内におけるトラック運送事業の経済的・社会的地位の向上と発展を図るため、東京都トラック輸送議員懇話会（国会議員・都議会議員）と協力し、法制・税制・金融・物流・高速道路利用問題等の調査研究等を積極的に推進した。

27. 国際交流事業の推進

諸外国の物流事業者等との国際交流を推進した。

協会の組織体制

1. 沿革

昭和41年10月25日	都内12団体を統合し、東京陸上運輸協会を設立
昭和42年10月1日	事務局体制を整備し、業務を開始
昭和45年3月25日	社団法人東京陸上運輸協会の設立認可を受ける (認可番号：70東陸総総第115号)
昭和45年5月28日	社団法人東京都トラック協会に名称を変更 (認可番号：70東陸総総第235号)
平成25年3月25日	東京都より一般社団法人への移行認可を受ける (認可番号：24生都管第4012号)
平成25年4月1日	一般社団法人東京都トラック協会が発足
平成27年4月1日	一般社団法人東京都トラック協会公認支部が発足
平成28年10月25日	創立50周年

2. 会員数（令和5年3月31日現在）

- (1) 普通会員（※1）：3,071
- (2) 副会員（※2）：46
- (3) 特別会員（※3）：2
- (4) 地域会員（※4）：2

※1：東京都内において貨物自動車運送事業法により貨物自動車運送事業（貨物軽自動車運送事業を除く。）の許可を受けた者及び貨物利用運送事業法の登録を受けた者であって、東ト協の目的に賛同して入会した者。

※2：普通会员の支店、支社、営業所等で、東ト協の目的に賛同して入会した者。

※3：貨物自動車運送事業法により貨物自動車運送事業（貨物軽自動車運送事業を除く。）の許可を受けた者及び貨物利用運送事業法の登録を受けた者が東京都をその活動区域として構成する団体で、東ト協の目的に賛同して入会した以下の者。

一般社団法人全国物流ネットワーク協会 一般社団法人東京環境保全協会

※4：普通会员が東京都の特別区の区域ごと（江東区は2か所）と多摩地区及び島しょにおいて、東ト協の事業に協力するため組織する以下の団体。

東京都トラック協会八丈島支部 東京都トラック協会三宅島支部

3. 役員・事務局体制（令和5年3月31日現在）

- (1) 理事：116名
- (2) 監事：4名
- (3) 事務局：55名（専務理事1名・常務理事2名を含む）

諸会議の開催状況

1. 通常総会

月日：令和4年6月23日

場所：帝国ホテル東京 本館2階「孔雀」(Web併用)

議題：第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度収支決算の承認について

監査結果報告

第3号議案 公益目的支出計画実施報告書の承認について

第4号議案 定款の一部改正について

第5号議案 役員の変更について

報告事項1 令和4年度事業計画について

報告事項2 令和4年度会費の額及び納入方法について

報告事項3 令和4年度収支予算について

2. 理事会

<第1回>

月日：令和4年5月24日

場所：第一ホテル東京 5階「ラ・ローズ」(Web併用)

議題：1. 令和4・5年度会長候補者について

2. 令和3年度事業報告(案)について

3. 令和3年度収支決算(案)について

4. 公益目的支出計画実施報告書(案)について

5. 通常総会等の運営について

(1) 招集通知書・委任状の様式(案)について

(2) 開催日時・場所等(案)について

(3) 委任状による議決権の行使に関する事項(案)について

(4) スローガン(案)について

6. 令和3年度新規入会者について

7. 「トラックフェスタ TOKYO 2022」について

8. 業務執行理事の職務執行状況について(報告)

<第2回>

月日：令和4年7月5日

場所：京王プラザホテル東京 本館4階「花」(Web併用)

議題：1. 会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定について

2. 審議役の委嘱について

3. 評議員の委嘱について

4. 支部長の選定について

5. 役員待遇について

6. 会長に事故あるときの職務代行順位について

7. 専務理事に事故あるときの職務代行順位について

8. 「トラックフェスタ TOKYO 2022」について

9. 副会長の担当委員会について

10. 会長所信表明及び副会長担務説明

<第3回>

月日：令和4年12月15日

場所：第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラ」(Web併用)

- 議題：1. 「トラックフェスタ TOKYO 2022」実施報告及び「トラックフェスタ TOKYO 2023」運営計画案について
2. 令和5年トラック業界新年交歓会について（報告）
3. 都知事要望について（報告）
4. 東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業について（報告）

<第4回>

月日：令和5年1月13日

場所：帝国ホテル東京 本館4階「桜」（Web併用）

- 議題：1. 令和5年度税制改正要望と税制改正大綱の結果等について
2. 令和4年の都内（警視庁管内）における事業用貨物自動車に関与した死亡事故発生状況について
3. 理事（支部長）の辞任について

<第5回>

月日：令和5年3月30日

場所：AP日本橋 6階「ルームA・B・C」（Web併用）

- 議題：1. 令和5年度事業計画書（案）について
2. 令和5年度会費の額及び納入方法（案）について
3. 令和5年度収支予算書（案）について
4. 総務小委員会での検討事項について（報告）
5. 業務執行理事の職務執行状況について（報告）

3. 正副会長会

<第1回>

月日：令和4年4月20日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 令和4・5年度会長候補者について（報告）
2. 令和4年度通常総会について
3. 本部事務局組織の変更及び人事異動の発令について

<第2回>

月日：令和4年5月17日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 令和4年度通常総会について
2. 東京都トラック運送事業政治連盟並びに東ト協政策研究会合同会議の開催について

<第3回>

月日：令和4年6月23日

場所：帝国ホテル東京 本館2階「蘭」

- 議題：1. 令和4年度通常総会の運営について
2. 東京都トラック運送事業政治連盟 第48回通常総会の運営について

<第4回>

月日：令和4年7月5日

場所：京王プラザホテル東京 4階「花」

議題：今後の協会運営について

<第5回>

月日：令和4年9月7日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web併用）

- 議題：1. 令和5年度東京都への特別要望について
2. 令和5年度交付金事業予算の策定について
3. 「トラックフェスタ TOKYO 2022」について
4. 第36回東ト協チャリティーゴルフ大会について

5. 総務委員会の進捗状況について

<第6回>

月日：令和4年10月12日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1. 「トラックフェスタ TOKYO 2022」実施報告について
2. 今後の会議・行事の日程について

<第7回>

月日：令和4年11月7日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 第3回理事会・国土交通大臣表彰受賞祝賀会について
2. 第4回理事会・令和5年トラック業界新年交歓会について
3. 今後の会議・行事の日程について
4. 東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業について

<第8回>

月日：令和4年12月15日

場所：第一ホテル東京 4階「フローラ」

- 議題：1. 理事会・国土交通大臣表彰受賞祝賀会の運営について
2. 令和5年支部新年会について
3. 令和4年東ト協重大ニュースについて
4. 東ト協本部の年末年始業務体制について

<第9回>

月日：令和5年1月13日

場所：帝国ホテル東京 本館4階「山吹」

- 議題：第4回理事会・令和5年東京トラック業界新年交歓会の運営について

<第10回>

月日：令和5年2月8日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 各種会議等の開催日程案について
2. 令和5年度関東・全国の事業者大会について
3. 正副会長会におけるグループウェア導入の検討について
4. 一般紙への広告掲載等について
5. 令和5年度東京都予算案について
6. 令和5年度収入予算案の状況について
7. 第2回「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」受賞事業について
8. 令和5年度における適正化事業の見直しについて

<第11回>

月日：令和5年3月8日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 令和5年度会費の額及び納入方法（案）について
2. 令和5年度収支予算書（案）について
3. 「標準的な運賃」の支部別届出状況について
4. 「標準的な運賃」「多重下請け」に係る実態調査への協力について
5. 燃料サーチャージの算出方法等の告示について
6. 「第44回東ト協トラックドライバー・コンテスト」について

4. 支部長会

月日：令和4年12月22日

場所：第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラⅡ」（Web併用）

- 議題：1. 「標準的な運賃」に係る勉強会について
2. 支部別通常巡回指導実施予定及び安全性優良事業所の認定結果について

3. 東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業について
4. 支部の現状と課題について（各支部長からの報告）

5. 常任委員会

(1) 総務委員会

<第1回>

月日：令和4年5月18日

場所：AP日本橋 6階「ルームA」(Web 併用)

- 議題：1. 令和4・5年度会長候補者について
2. 令和3年度事業報告（案）について
3. 令和3年度収支決算（案）について
4. 公益目的支出計画実施報告書（案）について
5. 通常総会等の運営について
 (1) 招集通知書・委任状の様式（案）について
 (2) 開催日時・場所等（案）について
 (3) 委任状による議決権の行使に関する事項（案）について
 (4) スローガン（案）について
6. 令和3年度新規入会者について

<第2回>

月日：令和4年8月26日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 副委員長の指名について
2. 検討事項の整理・確認について
3. 今後の検討方針について
 (1) 理事定数について
 (2) 評議員定数について
 (3) 支部ブロック制の導入について

<第3回>

月日：令和5年3月20日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 令和5年度事業計画書（案）について
2. 令和5年度会費の額及び納入方法（案）について
3. 令和5年度収支予算書（案）について
4. 総務小委員会における検討事項について
5. カードロッカー・駐車場委員会における検討事項について

■総務小委員会

<第1回>

月日：令和4年4月26日

場所：東ト総合会館 6階研修室 (Web 併用)

議題：支部のブロック制の導入に関する意見と課題の抽出について

<第2回>

月日：令和4年10月13日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1. パイロットブロックの設置について
2. 理事定数について
3. 評議員定数について

<第3回>

月日：令和4年12月22日

場所：第一ホテル東京 4階「フローラ」

- 議題：1. 委員の追加選任について
2. 理事・評議員の定数について
3. パイロットブロックが実施する事業について
4. 今後の進め方について

<第4回>

月日：令和5年2月14日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1. これまでの決定事項の再確認
2. 今後の小委員会の進め方

(2) 物流政策委員会

<第1回>

月日：令和4年8月25日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1. 令和4・5年度委員の委嘱および副委員長を選任について
2. 小委員会の委員の選任について
3. これまでの事業内容と検討経過について
4. 委員会の今後の進め方について

<第2回>

月日：令和5年3月20日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 各小委員会の活動報告について
2. 令和4年度の各種助成の申請結果と次年度の実施計画について

■物流政策小委員会（駐車問題検討小委員会）

月日：令和4年11月22日

場所：東ト総合会館 3階対策室

- 議題：1. 駐車問題対策のこれまでの検討経過について
2. 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しに関するアンケートについて
3. 今後の駐車アンケートのスケジュールについて

■物流政策小委員会（運賃・料金適正化検討小委員会）

月日：令和4年12月1日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1. これまでの事業内容と検討経過について
2. 最近の動向
3. 今後の取組み

■物流政策小委員会（労働力確保対策検討小委員会）

月日：令和4年12月12日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1. これまでの検討経過と事業内容について
2. その他

(3) 労務厚生委員会

<第1回>

月日：令和4年8月22日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1. 令和4・5年度委員の委嘱および副委員長の選任について
2. これまでの労務厚生関係事業の概要と実施状況について
3. 令和4年度の労務厚生委員会に係る行事日程について

<第2回>

月日：令和5年2月7日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 令和4年度労務厚生関係事業の中間報告について
2. 令和5年度労務厚生関係事業について
A. 健康相談事業について
B. 健康診断結果に基づく事後対応について
(2月13日、3月13日開催のセミナー情報について)

(4) 税制金融委員会

<第1回>

月日：令和4年8月3日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1. 令和4・5年度税制金融委員会委員の委嘱について
2. 副委員長の選任について
3. 令和5年度東京都に対する要望等について
4. 今後のスケジュールについて
5. その他

<第2回>

月日：令和5年3月15日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1. 令和4年度事業の進捗状況
2. 令和5年度税制改正・予算に関する要望と結果について
3. 令和5年度東京都に対する特別要望について
4. 令和6年度東京都への要望の考え方について
5. その他

(5) 運輸安全委員会

<第1回>

月日：令和4年7月12日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1. 令和4年度・5年度委員の委嘱及び副委員長の指名について
2. ドライバー・コンテスト検討小委員会委員の指名について
3. 令和4年度運輸安全委員会に係る行事日程について
4. 令和4年秋の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭活動「統一実施日」について
5. 令和4年秋の全国交通安全運動に係る街頭ビジョン放映場所の追加について
(報告事項)
(1) 令和3年度運輸安全委員会に関する活動報告と令和4年度事業計画について
(2) 「トラックフェスタ TOKYO 2022」について
(3) 令和4年度東ト協ドライバー・コンテストに係る参加者募集結果について
(4) 令和3年度セーフティドライブ・コンテスト支部表彰について
(5) 都内(警視庁管内)における事業用貨物車関与の死亡事故発生状況について

<第2回>

月日：令和4年9月9日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

議題：1. 令和4年秋の全国交通安全運動について

①令和4年秋の全国交通安全運動の進め方について

警視庁交通部交通総務課交通安全組織係 山崎寛和・樫尾博之

②令和4年秋の全国交通安全運動実施細目について

関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 能城誠

2. 令和4年度整備管理者（選任後）研修の開催について

関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 能城誠

3. 車検証の電子化について

関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 能城誠

4. 秋の全国交通安全運動における効果的な交通安全活動の実施について

5. 令和4年度「トラックの日」児童絵画コンテスト選考委員の推薦について
（報告事項）

(1) 令和4年度第43回東ト協ドライバー・コンテストに係る実施結果について

(2) 令和4年秋の全国交通安全運動実施中における屋外マルチビジョンによる啓発について

(3) 都内（警視庁管内）における事業用貨物車関与の死亡発生状況について

6. 関係団体の事故防止活動について

「秋の全国交通安全運動」の取り組みについて

関東交通共済協同組合 理事待遇 布施谷賢司

<第3回>

月日：令和4年11月28日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

議題：1. 令和4年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について

関東運輸局東京運輸支局運輸企画専門官 渡邊規一

2. 年末に向けての交通事故発生状況について

警視庁交通部交通総務課 交通安全組織係長 佐藤正又

3. 第62回「正しい運転・明るい輸送運動」の実施について

4. 令和5年春の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭指導活動「統一実施日」について

（報告事項）

(1) 令和4年度第54回全国トラックドライバー・コンテストの実施結果について

(2) 第3回東ト協ドライバー・コンテスト検討小委員会の開催結果および今後の展望について

(3) トラックフェスタ TOKYO 2022 実施結果報告について

(4) 都内（警視庁管内）における事業用貨物車関与の死亡事故発生状況について

(5) 秋の交通安全運動期間中の統一街頭指導活動の実施結果について

(6) 飲酒運転の撲滅について

(7) 大型車の車輪脱輪事故防止について

5. 関係団体の事故防止活動等について

令和4年度年末年始の輸送等に関する取り組みについて

関東交通共済協同組合 理事待遇 布施谷賢司

<第4回>

月日：令和5年3月15日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

議題：1. 令和5年春の全国交通安全運動国土交通省実施計画について

関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 渡邊規一

2. 令和5年春の全国交通安全運動の進め方について

警視庁交通部交通総務課 交通安全組織係長 佐藤正又

3. 令和5年度44回東京都トラック協会ドライバー・コンテストについて
4. 令和4年度運輸安全委員会活動報告及び令和5年度運輸安全委員会に関する事業計画案・行事日程等について
5. 令和5年春の全国交通安全運動における効果的な交通安全運動の実施について
6. 令和5年秋の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭活動「統一実施日」について
(報告事項)
 - (1) 「トラックフェスタ TOKYO 2023」について
 - (2) 令和5年春の全国交通安全運動実施中における屋外マルチビジョンによる啓発について
 - (3) 令和5年中の警視庁管内における事業用貨物自動車に関与した死亡事故の発生状況について
7. 関係機関・団体の事故防止活動等について
関東交通共済協同組合 理事待遇 布施谷賢司

(6) 経営教育委員会

<第1回>

月日：令和4年9月13日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1. 副委員長の選任について
2. 令和4年度事業の進め方について
 - ・経営改善対策事業について
 - ・人材養成事業の推進について
 - ・輸送相談への取り組みについて
 - ・苦情処理への取り組みについて

<第2回>

月日：令和5年3月16日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1. 令和4年度事業の実施内容について
 - ・人材養成事業の実施状況について
 - ・輸送相談実績について
 - ・苦情処理状況について
 - ・経営改善対策事業実施内容について
 - ・令和3年度決算版経営分析調査結果について
2. 令和5年度事業の進め方について
 - ・人材養成事業の推進について
 - ・相談業務について
 - ・経営教育委員会事業の考え方について

(7) 環境委員会

<第1回>

月日：令和4年8月4日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web併用)

- 議題：1. 委員の嘱託について
- ①令和4・5年度環境委員会委員を委嘱について
 - ②委員長代理、及び副委員長の選任について
2. 環境対策の推進について
 - (1) 東ト協環境対策の現況等について

- ①令和4年度事業計画について
- ②令和4年度環境改善促進事業（補助申請状況等）について
- ③グリーン・エコプロジェクト（GEP）事業について
 - ・令和3年度実施報告（概要）について
 - ・令和4年度活動状況について（参加事業者数、車両、セミナー開催状況等）
 - ・令和4年度推進活動事業について（GEP インセンティブ補助事業 GEP 参加拡大活動費用助成金）
- (2) 環境展等への出展について
 - ①国際物流総合展2022及びトラックフェスタ TOKYO 2022の出展について
- (3) 国及び東京都の現況等について
 - ①国交省、環境省の補助事業について
 - ・東京都環境局のCNG自動車導入補助金及びハイブリッドトラック導入補助金（クールネット・東京）、「令和4年度東京都環境保全資金（低公害車・低燃費車導入支援）」について
 - ②東京都貨物輸送評価制度（令和4年度評価取得事業者）について
 - ③全ト協作成の「トラック運送業界の環境ビジョン2030」、「まるわかりトラック運送事業者の今すぐできるSDGs」のパンフレットについて

<第2回>

月日：令和4年12月2日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

議題：1. 環境対策事業の推進について

- (1) 東ト協環境対策事業の現況等について
 - ①令和4年度環境改善促進事業（補助申請状況等）について
 - ②令和4年度グリーン・エコプロジェクト事業（活動状況）について
 - ③「GEPホームページ」リニューアルについて
 - ④令和4年度「トップランナーセミナー」について
 - ・環境省の低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業補助制度（LEVO）申請取り扱いの変更について
 - ・東京都環境局のハイブリッドトラック導入補助金（クールネット・東京）申請期限の延長について
- (2) 環境展等への出展について
 - ①国際物流総合展2022への出展状況結果について
 - ②トラックフェスタ TOKYO 2022 出展状況結果について
 - ③エコプロ2022への出展について

<第3回>

月日：令和5年3月13日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

議題：1. 環境対策事業の推進について

- (1) 東ト協環境対策事業について（報告事項）
 - ①令和4年度環境改善促進事業（補助金申請状況等）について
 - ②令和4年度グリーン・エコプロジェクト（GEP）事業の活動状況について
 - ③環境関連事項について
 - ・エコプロ2022の出展結果について
 - ・令和4年度東京都貨物評価制度セミナー（WEB開催）について
 - ・GEP事業の日本自動車会議所表彰の受賞について
- (2) 令和5年度「環境対策の推進」について（審議事項）
 - ①令和5年度「環境対策の推進」事業計画（案）について
 - ②グリーン・エコプロジェクト（GEP）事業の推進について
 - ・グリーン・エコプロジェクト参加事業者の拡大について
- (3) その他

- ①令和5年度国・東京都の関係予算案概要について
 - ・令和5年度国土交通省自動車局関係予算案概要について
 - ・令和5年度環境省（国交省連携事業）予算案概要について
 - ・令和5年度東京都主要事業（環境局関係）予算案について
- ②その他
 - ・第44回東ト協トラックドライバー・コンテストの開催について

■環境委員会 正副委員長会議

<第1回>

月日：令和4年12月2日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

議題：1. 令和4年度第2回環境委員会について

- ①令和4年度環境改善事業（補助申請状況等）について
 - ②令和4年度グリーン・エコプロジェクト（GEP）の事業について
2. 令和4年度グリーン・エコプロジェクト「トップランナーセミナー」について
- ①令和4年度「トップランナーセミナー」について
 - ・令和4年度「トップランナー賞」及び「環境委員長賞」について
3. その他

<第2回>

月日：令和5年3月13日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

議題：1. 令和4年度第3回環境委員会の運営について

- 2. 令和5年度「環境対策の推進」事業計画（案）について
- 3. その他

(8) 広報・情報委員会

<第1回>

月日：令和4年6月13日（書面開催）

- 議題：1. 東ト協事務システムファイルサーバー（メインサーバー）の代替について
- 2. ノベルティ（ウエットティッシュ）の製作について
 - 3. 児童絵画作品コンテスト・壁新聞・教師用副読本デザインについて

<第2回>

月日：令和4年8月9日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web 併用）

議題：1. 副委員長の選任について

- 2. 令和4年度広報・情報委員会所管事業の概要について
- 3. 今後の進め方について

【広報活動事業】

- (1) 児童絵画作品コンテストに関する進捗状況等について
- (2) 児童絵画作品コンテスト選考小委員会委員の選定について
- (3) 燃料高騰に伴う一般紙への広告掲載について
- (4) Facebook の利用拡大について

【情報システム化事業】

東ト協事務システムの概要について

- 4. その他

<第3回>

月日：令和4年10月21日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web 併用）

議題：【広報活動事業】

1. 「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
 - (1) 応募作品数等について（報告）
 - (2) 今後のスケジュールについて
 - (3) 表彰等について
 - (4) 参加賞について
2. 一般紙広告掲載について
3. その他
 - (1) TOKYO FM プレゼントパブリシティ実施報告
 - (2) 東ト協公式 Facebook の活用について

<第4回>

月日：令和4年12月19日（書面開催）

議題：厚生労働省「働き方改革推進支援助成金（団体コース）」を利用した日本経済新聞へのシリーズ広告掲載について

<第5回>

月日：令和5年3月7日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

議題：1. 令和4年度 実施報告

- (1) 広報活動事業 実施報告について
 - ①ラジオ事業について
 - ②「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
令和4年度児童絵画作品コンテスト受賞作品
 - (2) 情報システム化事業について
2. 令和5年度 実施計画案
- (1) 広報活動事業 事業計画案について
 - ①ラジオ事業について
 - ②「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
 - (2) 情報システム化事業について
3. その他

日本経済新聞 東京版（首都圏東京版）三連広告

第44回東ト協トラックドライバー・コンテスト出場選手募集案内

■広報・情報委員会／運輸安全委員会 児童絵画作品コンテスト選考小委員会

月日：令和4年11月2日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

議題：1. 応募結果について

2. 入賞作品の決定方法について
 3. 最優秀賞（東京運輸支局長賞）について
 4. 優秀賞について
 - 1位 会長賞、2位 広報・情報委員長賞、3位 運輸安全委員長賞
 - (1) 低学年の部
 - (2) 中学年の部
 - (3) 高学年の部
5. 佳作について
6. 今後のスケジュールと感謝状について
7. 表彰式について
8. 参加賞について

6. 特別委員会

(1) 東京都交付金事業審議委員会

<第108回>

月日：令和4年12月14日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

議題：1. 令和5年度交付金事業の方向性について
2. その他

<第109回>

月日：令和5年3月8日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

議題：1. 令和4年度交付金事業実施計画の変更について
2. 令和5年度交付金事業実施計画案について
3. その他

(2) 東京都交付金事業実施計画案検討委員会

<第1回>

月日：令和4年11月7日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

議題：1. 令和5年度交付金事業の方向性について
2. その他

<第2回>

月日：令和5年2月24日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

議題：1. 令和5年度交付金事業実施計画案について
2. 令和4年度交付金事業実施計画の変更について
3. その他

(3) 近代化基金運営委員会

<書面開催>

月日：令和4年6月8日

議題：第42回地方近代化基金融資（5月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和4年7月7日（書面開催）

場所：第42回地方近代化基金融資（6月分）推薦可否について

<第1回>

月日：令和4年8月3日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

議題：1. 第42回地方近代化基金融資事業について
2. 令和4年度信用保証料助成事業について
3. 会員への情報提供について
4. 第42回地方近代化基金融資（7月分）推薦可否について
5. 令和4年度中央近代化基金融資事業について

<書面開催>

月日：令和4年9月7日

議題：第42回地方近代化基金融資（8月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和4年10月11日

議題：第42回地方近代化基金融資（9月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和4年11月8日

議題：第42回地方近代化基金融資（10月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和4年12月9日

議題：第42回地方近代化基金融資（11月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年1月13日

議題：第42回地方近代化基金融資（12月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年2月8日

議題：第42回地方近代化基金融資（1月分）推薦可否について

<第2回>

月日：令和5年3月8日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1. 第42回近代化基金融資事業実績等について
2. 令和4年度信用保証料助成事業の実績について
3. 要綱の改正について
4. 令和5年度予算（案）について

(4) 適正化事業実施機関評議委員会

月日：令和5年3月22日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 令和4年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2. 令和5年度東京都適正化事業実施機関の事業実施計画（案）について
3. 貨物自動車運送事業安全性優良事業所の認定状況について
4. その他（令和5年度における「適正化事業の見直し」について）

(5) 適正化事業指導委員会

<第1回>

月日：令和4年10月20日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 令和3年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2. 令和4年度東京都適正化事業実施機関の事業実施状況について
3. 令和3年度貨物自動車運送事業安全性評価事業の認定状況等について
4. その他（「貨物自動車運送事業安全性評価事業」の見直しについて）

<第2回>

月日：令和5年2月20日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1. 令和4年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2. 令和5年度東京都適正化事業実施機関の事業実施計画（案）について
3. 貨物自動車運送事業安全性優良事業所の認定状況について
4. その他（令和5年度における「適正化事業の見直し」について）

(6) 緊急輸送システム検討委員会

月日：令和4年8月24日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

- 議題：1. 令和4年度事業の進め方について
2. 東京都板橋備蓄倉庫（仮称）について

3. その他

(7) カードロッカー・駐車場委員会

月日：令和5年2月21日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1. 葛西物流施設の現況について
2. 葛西物流施設の検討事項について
3. その他

7. その他

(1) 支部事務局事務長会議

<第1回>

月日：令和4年4月15日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1. 第5回理事会（令和4年3月29日開催）提出資料について
(1) 会長候補社選出・管理委員会の検討結果について
(2) 令和4年度事業計画書（案）について
(3) 令和4年度会費の額及び納入方法（案）について
(4) 令和4年度収支予算書（案）について
(5) 育児・介護休業規程の改正ハラスメント防止規程の制定について
(6) 常任理事（会）制度の廃止等に伴う関連規程の制定について
(7) 「トラックフェスタ TOKYO 2022」について
(8) 業務執行理事の職務執行状況（報告）
2. その他（連絡事項）
(1) 財務部 経理G
(2) 業務部 交通・環境G（交通）
(3) 業務部 交通・環境G（環境）
(4) 総務部 広報・情報G
(5) 業務部 交通・環境G（教育研修）

<第2回>

月日：令和4年7月22日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1. 報告事項について
(1) 「トラックフェスタ TOKYO 2022」について
(2) 「東京都貨物輸送評価制度」について
(3) 令和4・5年度の執行部体制について
2. その他（連絡事項）
(1) 業務部
(2) 適正化事業部
(3) 総務部

<第3回>

月日：令和4年12月23日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1. 説示
「標準的な運賃の告示制度」の更なる普及に向けて
講師：関東運輸局自動車交通部貨物課課長 堀越千秋
2. 研修
インボイス制度について

公認会計士・税理士 左右浩正

3. 連絡事項

- (1) 業務部 交通・環境G (業務)
- (2) 業務部 教育研修・輸送G
- (3) 財務部 経理G
- (4) 財務部 交付金会計G
- (5) 適正化事業部 適正化事業G
- (6) 総務部 総務・支部支援G (総務)
- (7) 総務部 総務・支部支援G (支部支援)
- (8) 東ト協政策研究会
- (9) その他

<第4回>

月日：令和5年2月10日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

議題：連絡事項

- (1) 業務部 交通・環境G (環境)
- (2) 財務部 交付金会計G
- (3) 総務部 総務・支部支援G (支部支援)
- (4) 東ト協政策研究会
- (5) その他

(2) 東ト協チャリティーゴルフ大会実行委員会

月日：令和4年9月16日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

議題：第36回東ト協チャリティーゴルフ大会について

- (1) 開催日及び開催場所について (案)
- (2) 開催要領について (案)
- (3) 支部別組み合わせについて (案)
- (4) 第36回大会の予算等について

(3) フェスタ実行プロジェクト会議

<第1回>

月日：令和4年6月21日

場所：東ト総合会館 4階会議室

議題：1. 「トラックフェスタ TOKYO 2022」開催概要について

2. 支部出展要項について

3. 感染拡大防止指針について

<第2回>

月日：令和4年7月26日

場所：東ト総合会館 4階会議室

議題：ブースレイアウトに関する説明

<第3回>

月日：令和4年11月7日

場所：東ト総合会館 6階研修室

議題：「トラックフェスタ TOKYO 2022」実施結果報告

(4) フェスタ実行プロジェクトワーキンググループ会議

<第1回>

月日：令和4年2月8日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web 併用）

- 議題：1. フェスタ実行プロジェクトメンバーの確認について
2. 「トラックフェスタ TOKYO 2022」実施に向けた今後のスケジュールについて
3. 協賛企業団体について

<第2回>

月日：令和4年3月3日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web 併用）

- 議題：1. 支部出展意向調査アンケートについて
2. 代々木公園における感染防止対策について

<第3回>

月日：令和4年4月4日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web 併用）

- 議題：1. 2022キービジュアルについて
2. 運営計画書について
3. 代々木公園における感染防止対策について
4. 現地開催不可の際の代替案について

<第4回>

月日：令和4年4月26日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web 併用）

- 議題：1. 支部アンケート結果について
2. キービジュアルについて
3. 運営計画書について
4. 現地開催時の感染対策費用について
5. 現地開催を中止とする場合の基準の設定について
6. 現地開催不可時の代替案について
7. 一般会員からの協賛募集について
8. 委託事業者の指名入札について

<第5回>

月日：令和4年5月12日

場所：東ト総合会館 6階 研修室（Web 併用）

- 議題：1. 見積もり・契約等について
2. キービジュアルについて
3. 支部出展ブース テント位置の割り振りについて
4. 中止の際の支部キャンセル料の負担について
5. リアル開催中止時のオンライン施策について
6. 中止の際の協賛金の取扱いについて
7. 他のイベントにおける感染症対策等の事例について

<第6回>

月日：令和4年6月6日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web 併用）

- 議題：1. ダンス・川柳公募企画について
2. 支部説明会について
3. 協賛金について
4. フェスタ開催費用概算について
5. 渋谷区・代々木警察署への協力のご挨拶について
6. VR防災体験車について

<第7回>

月日：令和4年6月23日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web 併用）

- 議題：1. 予算書の作成について
2. ステージプログラムについて
3. 本部アトラクションの選定について
4. ダンス・川柳コンテストの周知方法について
5. 渋谷区・代々木警察署へのご協力の挨拶について
6. VR防災体験車の搬入ルートについて
7. 入退場の管理方法について
8. ノベルティの選定・エコバッグの作成について
9. お弁当の配布について

<第8回>

月日：令和4年7月6日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web 併用）

- 議題：1. ステージプログラムについて
2. コンテスト企画について
3. 会員協賛について
4. エコバッグの作成について
5. ノベルティについて
6. 配布用お菓子の調達先および配布方法について
7. 本部アトラクションについて
8. 着ぐるみの配置について
9. 来場者およびスタッフの入退場の管理方法について
10. 搬入出車両の手配について
11. 弁当について
12. 各ブースの配置について
13. 東ト協職員向け説明会についてコンテンツ内容の検討について

<臨時>

月日：令和4年7月19日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web 併用）

- 議題：1. ステージ演目について
2. その他のステージプログラム等について
3. ハシル・キズナを東ト協マスコットとすることの是非について
4. コンテスト企画追加周知について
5. VR防災体験車について
6. エコバッグの作成について
7. ノベルティについて
8. 来賓および主催者席次について
9. 配布用お菓子の調達先および配布方法について
10. 来場者およびスタッフの入退場の管理方法について
11. ブースの配置について

<第9回>

月日：令和4年7月26日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web 併用）

- 議題：1. ステージプログラムについて
2. コンテスト企画の追加周知について
3. エコバッグの作成について
4. ビンゴ景品の内容・配布方法・配布場所について
5. 配布用お菓子について
6. VR防災体験車の整理券配布について
7. 交通安全ドライブゲーム（職業体験）の土曜開催について
8. 着ぐるみ着用スタッフの選定について

9. 第2回協賛企業説明会の開催について
10. 事務局確認報告事項

<第10回>

- 月日：令和4年8月3日
場所：東ト総合会館 6階研修室（Web併用）
議題：1. フェスタ運営マニュアルたたき台の確認
2. ブースレイアウトについて
3. ダンスコンテストインスタ広告について
4. エコバッグの作成について
5. VR防災体験車の運営について
6. お菓子の配布方法について
7. 着ぐるみのステージ出演について
8. ノベルティについて
9. 東ト協職員向け説明会の日程について
10. 事務局確認報告事項

<第11回>

- 月日：令和4年8月18日
場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）
議題：1. フェスタ運営マニュアルの確認
2. ブースレイアウトについて
3. ダンス・川柳コンテストの入賞作品選定日程について
4. お菓子の配布方法について
5. ノベルティについて
6. 着ぐるみのステージ出演について
7. 事務局確認報告事項

<第12回>

- 月日：令和4年9月5日
場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）
議題：1. ダンス・川柳コンテスト入賞作品の選定
2. お菓子の配布方法について
3. 本部手伝い支部の担当割り振り/集合時間について
4. ブース出展企業・支部の搬入スケジュールについて
5. 駐車場割り振りについて
6. 搬入車両台数について
7. お弁当の発注/配布方法について
8. フェスタ映像撮影の契約について
9. 来場者アンケートについて
10. アトラクションブースに係る車両借用について
11. 事務局確認報告事項

<第13回>

- 月日：令和4年9月9日
場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）
議題：1. ステージ台本の確認
2. 本部手伝い支部/青年部の担当割り振りについて
3. ブース出展企業・支部の搬入スケジュールについて
4. 駐車場割り振りについて
5. 搬入車両台数について
6. 職員説明会内容の確認
7. 来場者アンケートについて
8. 事務局確認報告事項

<第14回>

月日：令和4年10月13日
場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）
議題：1. フェスタ2022の総括
2. フェスタ2023に向けて

<第15回>

月日：令和4年11月7日
場所：東ト総合会館 6階研修室（Web併用）
議題：フェスタ2023の方向性について

(5) フェスタ実行プロジェクト協賛企業・団体説明会

<第1回>

月日：令和4年7月19日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
議題：「トラックフェスタ TOKYO 2022」出展・協賛要項及び協賛・出展申込について

<第2回>

月日：令和4年8月18日
場所：東ト総合会館 4階会議室
議題：1. 出展内容等の確認
2. 当日のスケジュールについて
3. 禁止事項の確認

(6) ドライバー・コンテスト検討小委員会

<第1回>

月日：令和4年7月31日
場所：警視庁府中運転免許試験場
議題：1. 学科競技部門別の出席者数について
2. 学科競技部門別成績の決定について
3. 実科競技部門別出場選手の決定について
4. 実科競技に使用する車両の諸元について

<第2回>

月日：令和4年7月31日
場所：警視庁府中運転免許試験場
議題：1. 実科競技の実施について
2. 総合得点（学科競技＋実科競技）による各部門別順位の決定について
3. 表彰者（事業所）の決定等について
4. 第54回全国大会東京代表選手の推薦について
5. 「表彰状等の授与」及び「閉会の挨拶」の実行委員の選出について

<第3回>

月日：令和4年9月9日
場所：東ト総合会館 6階小会議室
議題：1. 第54回全国トラックドライバー・コンテスト出場選手の推薦について
2. 令和4年度東ト協ドライバー・コンテストの反省と来年度の実施方法について

<第4回>

月日：令和5年1月17日
場所：東ト総合会館 6階小会議室
議題：1. 前回の小委員会にて挙げた検討課題について
2. 令和5年度大会の開催方法について

3. 大会要綱および表彰基準について

(7) 東京運輸支局との連絡会議

<第1回>

月日：令和4年4月25日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1. 「巡回指導の指針」の一部改訂について
2. 質疑回答
3. 行政と適正化事業実施機関の更なる連携強化について
4. 新規事業者巡回に係る情報提供について

<第2回>

月日：令和4年11月9日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1. 貨物自動車運送事業者に対する重点監査の実施について
2. 巡回指導定期報告について
3. 相談事案について(所在不明、労基特巡)

(8) 東京運輸支局担当者との定例会議

<第1回>

月日：令和4年6月14日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 巡回指導時の留意点について
3. 速報事案について
4. 苦情対応について

<第2回>

月日：令和4年7月15日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 遠隔点呼について

<第3回>

月日：令和4年8月19日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 島しょ事業者に対する巡回指導について
3. 労基特巡について

<第4回>

月日：令和4年9月30日

場所：東京運輸支局 4階会議室

- 議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 他県に移転した事業所について
3. 監査対象事業所の拡大について

<第5回>

月日：令和4年12月9日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 相談事案について(所在不明)

<第6回>

月日：令和5年1月11日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 改善促進通知について
3. 苦情相談事案について

<第7回>

月日：令和5年2月13日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 改善促進通知について
3. 労基特巡について

<第8回>

月日：令和5年3月17日

場所：東京運輸支局 3階監査担当執務室

議題：1. 巡回指導定期報告について
2. 改善促進通知について
3. 運輸支局からの巡回指導要請について

諸行事の開催状況

1. 国土交通大臣表彰式

(1) 自動車関係功労者表彰

月日：令和4年10月25日
場所：国土交通省 10階共用大会議室
内容：受賞者10名

(2) 自動車関係運転者表彰

月日：令和4年10月25日
場所：国土交通省 10階共用大会議室
内容：受賞者4名

2. 関東運輸局長表彰式

(1) 陸運及び観光関係功労者表彰

月日：令和4年6月21日
場所：横浜市教育会館
内容：受賞者16名

(2) 自動車運送事業運転者表彰

月日：令和4年10月19日
場所：サンピアンかわさき
内容：受賞者48名

(3) 陸運及び観光関係従事者表彰

月日：令和4年11月10日
場所：横浜市教育会館
内容：受賞者1名

(4) 安全性優良事業所表彰

月日：令和4年11月28日
場所：サンピアンかわさき
内容：受賞事業者25事業所

3. 関東運輸局東京運輸支局長表彰式

(1) 陸運関係功労者表彰

月日：令和4年6月23日
場所：関東運輸局東京運輸支局 1階会議室
内容：受賞者18名

(2) 自動車運送事業運転者表彰

月日：令和4年9月14日
場所：品川区立荏原文化センター
内容：受賞者71名

(3) 陸運関係従事者表彰

月日：令和4年11月22日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：受賞者4名

(4) 自動車運送事業運行管理者表彰

月日：令和4年11月22日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：受賞者1名

(5) 安全性優良事業所表彰

月日：令和4年11月22日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：受賞事業所 35事業所

4. 全日本トラック協会表彰規程による表彰「正しい運転・明るい輸送運動」表彰

月日：令和5年3月2日
内容：1. 全日本トラック協会表彰規程による表彰受賞者
感謝状（役員）7名・表彰状（従業員）11名
2. 「正しい運転・明るい輸送運動」表彰受賞者
従業員2名・事業所／団体2事業所

5. 全日本トラック協会優秀運転者顕彰（金・銀）

月日：令和4年12月1日
内容：金章受賞者93名・銀章受賞者168名（合計261名）

6. 国土交通大臣表彰受賞祝賀会

月日：令和4年12月15日
場所：第一ホテル東京 5階「ラ・ローズ」
内容：功労者表彰受賞者10名
吉田浩一（宮吉運輸株式会社）
松原伸行（株式会社松原運送）
浅見博之（浅見運輸倉庫株式会社）
飯田勇一（TAKAIDO クールフロー株式会社）
篠本密治（徳丸運輸倉庫株式会社）
中村克敏（株式会社中彦運送）
香川省司（株式会社東都運搬社）
荒井孝志（東京荒井清運送株式会社）
高橋忠男（五島運輸倉庫株式会社）
小沢庄一（三興運輸株式会社）

7. 防災訓練

(1) 令和4年度東京都・品川区合同総合防災訓練

月日：令和4年9月3日
場所：品川区他

(2) 令和4年度九都県市合同防災訓練

月日：令和4年7月31日・令和4年8月30日・令和4年8月31日・令和4年9月1日

令和4年9月3日・令和4年9月4日・令和4年9月7日・令和4年9月9日
場所：埼玉県北本市・相模原市・千葉県千葉市・千葉市・川崎市・さいたま市・横浜市・神奈川県厚木市

(3) 令和4年度多摩広域防災倉庫における広域輸送基地の運営訓練

月日：令和5年2月20日
場所：東京都多摩広域防災倉庫

(4) 東京都第5回図上訓練

月日：令和5年1月20日
場所：東ト総合会館2階事務室

(5) 令和4年度東京都災害通信訓練・無線通信訓練

月日：令和4年6月29日・令和4年11月30日
場所：東ト総合会館2階事務室

(6) 令和4年度東ト協IP無線定期通信訓練

月日：令和4年4月19日・令和4年5月17日・令和4年6月21日・令和4年7月19日
令和4年8月16日・令和4年9月20日・令和4年10月18日・令和4年11月15日・令和4年12月20日・令和5年1月17日・令和5年2月21日・令和5年3月14日
場所：東ト総合会館 2階事務室・25支部事務室

(7) 各区市防災訓練

月日：令和4年8月24日～令和5年3月12日
内容：11支部が21回の防災訓練を実施

8. 専門紙記者会見

月日：令和4年7月5日
場所：京王プラザホテル東京 本館4階「花」(Web併用)
内容：副会長の担務について

9. 専門紙記者懇談会

月日：令和4年12月5日
場所：京王プラザホテル東京 本館42階「高尾」
内容：正副会長・業界専門紙記者の情報交換等

10. 「トラックの日」児童絵画作品コンテスト表彰式

月日：令和4年12月18日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：全受賞児童への賞状・副賞等授与（最優秀賞・優秀賞・佳作）

11. 要望活動

(1) 都議会自由民主党への要望活動

月日：令和4年9月7日
内容：令和5年度東京都予算等に関する要望

(2) 都議会立憲民主党への要望活動

月日：令和4年9月7日

内容：令和5年度東京都予算等に関する要望

(3) 都民ファーストの会東京都議連への要望活動

月日：令和4年9月9日

内容：令和5年度東京都予算等に関する要望

(4) 都議会公明党への要望活動

月日：令和4年9月9日

内容：令和5年度東京都予算等に関する要望

(5) 自由民主党東京都支部連合会への要望活動

月日：令和4年10月7日

内容：令和5年度トラック関係施策に関する要望

(6) 東京都知事への要望活動

月日：令和4年12月5日

内容：令和5年度東京都予算等に関する要望

12. 第43回東京都トラック協会ドライバー・コンテスト

月日：令和4年7月31日

場所：警視庁府中運転免許試験場

内容：学科競技（参加選手40名）・実科競技（参加選手33名）・表彰式を実施

13. 運行管理者試験

<第1回>

月日：令和4年8月6日～9月4日（CBT方式）

内容：都内11か所で実施、申請者数2,531名・受検者数2,261名・合格者数925名

<第2回>

月日：令和5年2月18日～3月19日（CBT方式）

内容：都内10か所で実施、申請者数2,052名・受検者数1,849名・合格者数713名

14. トラックフェスタ TOKYO 2022

月日：令和4年9月17日～9月18日

場所：代々木公園

内容：東ト協ドライバー・コンテスト個人最優秀賞表彰
グリーン・エコプロジェクトトップランナー優秀賞表彰
交通安全・環境保全に係る宣言
交通安全・環境イベントの開催
(入場者総数10,361名)

15. 第2回「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」(CSP大賞) 表彰式

月日：令和5年2月10日

場所：芝パークホテル

内容：東ト協「グリーン・エコプロジェクト事業」が「グッドパートナーシップ事業」及び部門賞の「SDGs貢献賞」を受賞

研修会等の開催状況

1. 中小トラック事業者のためのIT活用セミナー

月日：令和5年2月10日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

内容：【第1部】（講演）

1. ITの活用方法（活用のメリット、効果的なシステムの策定）
2. 生産性向上に向けたIT機器およびシステムの活用事例の紹介
3. 全ト協車両原価計算シートの活用
4. 中小トラック事業者の情報セキュリティ対策
5. 「データ経営」による見える化の実現

【第2部】（デモンストレーション）

1. 配車・請求管理システム
2. 自動点呼機器（ユニボ）

講師：近代経営システム研究所 代表 森高弘純

2. トラック運送事業者のための人材確保セミナー

月日：令和5年2月28日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1. 「新時代」における運転者人材の実態

2. 運転者人材の採用

- ・人材採用に向けた準備
- ・効果的な求人（求人票の記載、ウェブの活用など）
- ・人材採用の成功事例
- ・新卒者、女性、高齢者の雇用促進

3. 人材が定着するための職場環境の整備

- ・人材定着の成功事例

4. 働き方改革に対応した実務

講師：(株)コヤマ経営 代表取締役 小山 雅敬 氏

3. 支部事務局職員研修

<第1回>

月日：令和4年6月24日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：近年の労働法改正の概要とパワハラ防止法の対策について

講師：(株)吉田労務コンサルティング 特定社会保険労務士 大西綾子

<第2回>

月日：令和5年1月27日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：改善基準告示の見直しについて

講師：厚生労働省労働基準局監督課 中央労働基準監察監督官 加納圭吾

4. 「インボイス制度」に関する研修会

月日：令和5年1月13日

場所：帝国ホテル東京 本館4階「桜」（Web併用）

内容：消費税「インボイス制度」について

講師：公認会計士・税理士 左右浩正

5. 初任運転者特別講習（本部）

月日：＜第1回＞令和4年4月22日・23日　＜第2回＞令和4年5月27日・28日
＜第3回＞令和4年7月22日・23日　＜第4回＞令和4年9月30日・10月1日
＜第5回＞令和4年12月2日・3日　＜第6回＞令和5年1月20日・21日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：初任運転者に対する特別な指導
講師：ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社 小川勉 他

6. 初任運転者特別講習（多摩）

月日：＜第1回＞令和4年4月8日　＜第2回＞令和4年5月26日
＜第3回＞令和4年7月13日　＜第4回＞令和4年9月2日
＜第5回＞令和4年11月11日　＜第6回＞令和5年1月26日
場所：三多摩自動車会館
内容：初任運転者に対する特別な指導
講師：ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社 小川勉 他

7. 運行管理者試験事前講習会

月日：＜第1回＞令和4年7月9日　＜第2回＞令和4年7月16日
＜第3回＞令和5年1月28日　＜第4回＞令和5年2月4日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：運行管理者試験に係る基礎講習及び模擬試験
講師：NX総合研究所 小林真
NX総合研究所 川目俊夫
WINGジャパン 山田信孝

8. 応急救護教育

月日：＜第1回＞令和4年10月26日　＜第2回＞令和4年10月27日
＜第3回＞令和4年10月28日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：普通救命講習（各日午前・午後の計6回開催）
講師：公益財団東京防災救急協会

9. 事故防止セミナー

＜第1回＞

月日：令和4年9月8日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：トレーラの適正な使用及び関係法令改正に係る研修会
1. トレーラのより安全な使用について（火災防止と車輪脱落防止）
2. 最新のトレーラに係わる法改正紹介とトレーラ輸送による輸送効率上について
3. 実車実験動画で見るトレーラの横転抑制装置の有効性
講師：一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会サービス委員会 吉村友和
一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会業務委員会 福西進一

＜第2回＞

月日：令和4年9月9日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：トレーラの適正な使用及び関係法令改正に係る研修会
1. トレーラのより安全な使用について（火災防止と車輪脱落防止）

2. 最新のトレーラに係わる法改正紹介とトレーラ輸送による輸送効率上について

3. 実車実験動画で見るトレーラの横転抑制装置の有効性

講師：一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会サービス委員会 佐藤孝
一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会業務委員会 竹永拓也

<第3回>

月日：令和4年11月15日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：陸運事業者のための安全マネジメント研修

1. 「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」の概要説明

2. 「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」の一体化運用方法について

3. リスクマネジメントについて

講師：陸上貨物運送事業労働災害防止協会 安全管理士 堀野弘志

<第4回>

月日：令和4年12月7日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：プラン2025目標達成座学セミナー

1. 「事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策」

2. 適性診断結果を活用した安全教育指導について

講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社 福田雅之

(独)自動車事故対策機構 運輸マネジメント事業部 横山祐介

<第5回>

月日：令和5年2月4日（午前・午後の計2回開催）

場所：東京運輸支局 打刻上屋

内容：大型車の車輪脱落事故防止研修会

1. 車輪脱落事故防止について（座学）

2. 実技

講師：東京運輸支局 検査整備保安担当

ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社

10. 「標準的な運賃」活用セミナー

月日：令和4年11月18日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1. 「標準的な運賃」告示の概要・届出

2. 「標準的な運賃」を踏まえた原価計算（演習など）

3. 原価計算を反映した運行形態別運賃の考え方

4. 荷主との交渉方法

5. 燃料サーチャージ

講師：近代経営システム研究所 森高弘純

11. 労使トラブルを未然に防ぐ 人事労務入門セミナー

月日：令和4年5月25日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1. 始業前・終業後に対する労働時間の考え方

2. 実際の労働裁判経験から得た、求人票・給与明細書の重要性

3. 年次有給休暇取得権と皆勤・手続遵守手当不支給

4. 裁判所の管理監督者の判断基準

5. 社員も納得する転勤命令書の書き方

6. 運送業に特化した未払い残業代請求への対応策、労基法施行規則第19条

7. 歩合給の正しい導入方法

8. 実際の労働事件からみる労働基準監督署との付き合い方

講師：社会保険労務士法人佐賀事務所・株式会社佐賀人事総研 特定社会労務士 佐賀豊

12. 同一労働同一賃金対応セミナー

月日：令和4年9月6日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

内容：1. 「同一労働同一賃金」の概要
2. 関係法令の解説
3. 判例及び取り組むべき内容
4. 事業者の取り組み事例 他

講師：株式会社コヤマ経営 代表取締役 小山雅敬

13. 労務（労災防止）講習会

月日：①令和5年2月13日 ②令和5年2月14日

③令和5年2月15日 ④令和5年2月16日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

内容：1. 「なくそう労災事故」（陸上貨物運送事業労働災害防止協会）

講師：陸災防本部安全管理士 堀野弘志 (①・④)

陸災防東京都支部会災防指導員 杉浦純 (②・③)

2. 「労務管理の実務について」

講師：社会保険労務士（東ト協労務相談員）高橋眞幸 (①・③)

社会保険労務士（東ト協労務相談員）小林弘和 (②・④)

14. 健康管理セミナー

月日：令和4年9月27日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1. 定期健康診断の有効活用と健康経営への活かし方
2. 高齢ドライバーと運転業務

講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク (OCHIS) 保健師 安島なつき

NPO法人ヘルスケアネットワーク (OCHIS) 副理事長 作本貞子

15. 健康起因事故防止セミナー

月日：令和4年10月20日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1. 健康チェックシートによる健康チェック (グループワーク)

2. 健康起因事故の現状・引き起こす病気・病気の原因

3. スライド「あるドライバーの1日の行動」・健康職場づくり取組事例 (グループワーク)

4. 生活習慣病等の予防方法

講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社 中濱春樹

16. SDGsオープンセミナー

月日：令和4年12月20日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1. SDGsの活用によって広がる可能性

2. 企業にとってのSDGsとは

3. 取組の進め方

4. 脱炭素の取組

講師：三井住友海上経営サポートセンター 経営リスクアドバイザー

17. トラック事業者における高齢運転者の安全運転の管理対策について

月日：令和5年1月23日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1. 高齢運転者の事故に関するデータ
2. 身体機能面から見た運転技術の測定
3. 認知機能低下の早期発見と早期予防対策について
4. 企業の安全管理体制における高齢運転者対策とは

講師：MS&AD インターリスク総研株式会社

リスクマネジメント本部リスクマネジメント第二部

運輸総合リスクマネジメントグループマネジャー・上席コンサルタント 中井大介

18. 「グリーン・エコプロジェクト」セミナー

月日：令和4年 4月7日、12～15日、18日（6日間）

5月11日、17～20日（5日間）

6月14～17日（4日間）

7月8日、11～15日（6日間）

8月12日、17～19日、22日（5日間）

9月13～16日（4日間）

10月12～14日、17～18日（5日間）

11月14～18日（5日間）

12月12～15日（4日間）

令和5年 1月16～20日、23日（6日間）

2月9～10日、13～15日（5日間）

3月9日、13日～15日（4日間）

（計59日間開催）

場所：東ト総合会館 4階研修室（Web 併用）

内容：第1回セミナー（計13回）「グリーン・エコプロジェクトスタートセミナー」

第2回セミナー（計12回）「燃費データの活用方法」

第3回セミナー（計10回）「ドライバーの意識を変えるエコドライブ活動」

第4回セミナー（計12回）「セミナー総括」

第5回セミナー（計12回）「セミナー総括」

継続セミナー（計94回）

（総合計：153回）

19. 「グリーン・エコプロジェクト」トップランナーセミナー

月日：令和4年12月19日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web 併用）

内容：1. 令和4年度グリーン・エコプロジェクト表彰式

（1）グリーン・エコプロジェクト「環境委員長賞」表彰

（2）グリーン・エコプロジェクト「トップランナー賞」表彰

2. 受賞者代表挨拶及び記念撮影

3. 受賞各社の取組紹介について

4. 東京都の環境改善事業について

5. その他

20. 「グリーン・エコプロジェクト」における東京都「貨物輸送評価制度」説明会

月日：令和4年4月15日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web 併用）

- 内容： 1. 東京都「貨物輸送評価制度」について
- 2. グリーン・エコプロジェクト参加事業者へのサポートについて
- 3. その他

21. 東京都「貨物輸送評価制度」及び東ト協「グリーン・エコプロジェクト」説明会

月日：令和4年4月19日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web 併用）

- 内容： 1. 東京都「貨物輸送評価制度」について
- 2. グリーン・エコプロジェクトについて
- 3. その他

22. 「環境対応支援策」及び東京都「貨物輸送評価制度」説明会

月日：令和4年4月26日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web 併用）

- 内容： 1. 東京都「環境対応支援策」について
- 2. 東ト協「環境対応支援策」について
- 3. 東京都「貨物輸送評価制度」について
- 4. その他

23. 「グリーン・エコプロジェクト」参加促進支部説明会

<台東支部>

月日：令和4年11月30日

場所：浅草公会堂

- 内容： 1. ～グリーン・エコプロジェクト～働き方改革に向けた安全・環境の取組み
- 2. 「東京都貨物輸送評価制度」の概要について
- 3. その他

<千代田支部>

月日：令和5年1月18日

場所：ホテルメトロポリタンエドモント

- 内容： 1. ～グリーン・エコプロジェクト～「企業価値向上に向けた環境と安全の取組み」
- 2. 「東京都貨物輸送評価制度」の概要について
- 3. その他

<中央支部>

月日：令和5年1月31日

場所：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル

- 内容： 1. ～グリーン・エコプロジェクト～「企業価値向上に向けた環境と安全の取組み」
- 2. 「東京都貨物輸送評価制度」の概要について
- 3. その他

24. 経営者セミナー

月日：令和5年3月13日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web 併用）

- 内容：睡眠時無呼吸症候群スクリーニングの重要性について
- 講師：順天堂大学大学院教授 医学博士 谷川武

25. パソコンセミナー

<第1回>

月日：令和4年7月12日～15日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 内容：1. Excel 初級・活用について
2. Zoom 初級・活用について

＜第2回＞

- 月日：令和4年11月15日～18日
場所：東ト総合会館 6階研修室
内容：1. Excel 初級・活用について
2. PowerPoint 初級・活用について

26. ロジスティクス研究会・青年部・女性部合同セミナー

- 月日：令和5年2月13日
場所：明治記念館
内容：知って得する！安全輸送をしていくために必要な天気の話
講師：気象予報士・防災士 天達武史

27. ロジスティクス研究会 研修見学会

＜第1回＞

- 月日：令和4年10月6日
場所：愛知県
内容：西濃運輸（株）名古屋西支店などを見学

＜第2回＞

- 月日：令和5年2月13日
場所：羽田空港
内容：日本航空（株）安全啓発センターなどを見学

＜第3回＞

- 月日：令和5年3月3日～5日
場所：台湾
内容：台北港コンテナ埠頭など物流施設を視察

28. 青年部研修会

＜第1回＞

- 月日：令和4年6月3日
場所：コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル
内容：物流DXの課題と今後
講師：アセンド（株）代表取締役社長 日下瑞貴

＜第2回＞

- 月日：令和4年12月7日
場所：リーガロイヤルホテル東京（Web併用）
内容：社内を3割明るくする！部下の心の掴み方
講師：フリーアナウンサー 河野景子

29. 全日本トラック協会青年部会 関東ブロック大会

- 月日：令和4年6月24日
場所：ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸（Web併用）
内容：サッカー人生から学んだマネジメント
講師：（株）鹿島アントラーズFC クラブリレーションオフィサー 中田浩二

30. 関東トラック協会青年部会 研修見学会

- 月日：令和4年6月24日

場所：神奈川県

内容：(株) 上組横浜港ターミナルなどを見学

31. 全日本トラック協会青年部会 全国大会

月日：令和5年2月17日

場所：京王プラザホテル (Web 併用)

内容：1. 「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」授与式
2. 青年部会活動報告
3. 整備実習用トラック活用状況について
4. 講演「笑顔のもとに笑顔が集まる」

講師：落語家 林家たい平

32. 女性経営者物流セミナー

月日：令和4年6月17日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

内容：コロナ禍での健康経営に向けた取り組み

講師：パーソナルトレーナー 金子由美

33. 交通安全研修会

月日：令和4年9月5日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

内容：キックボード・自転車の走行ルール及び交通安全対策

講師：警視庁交通部管理官 川嶋泰雄

34. 女性経営者研修会

月日：令和4年12月8日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

内容：2024年問題に加えて改善基準告示の改正と働き方改革を踏まえて対応すべきこと

講師：東京海上日動火災保険(株) 海上業務部 藤田直樹

35. 全日本トラック協会女性部会 全国研修会

月日：令和4年10月11日

場所：全日本トラック協会 (Web 開催)

内容：感性コミュニケーション～男女脳差理解による交渉力アップ講座

講師：(株) 感性リサーチ代表取締役 人工知能研究者 黒川伊保子

36. 全日本トラック協会関東ブロック女性協議会 研修会

月日：令和4年11月4日

場所：千葉県トラック協会 (Web 開催)

内容：経営者にとって一番大切なこと～女性経営者の考え方

講師：山一興産(株) 代表取締役社長 元浦安商工会議所会頭 柳内光子

37. 関東ブロック適正化事業指導員研修会

月日：令和4年10月21日

場所：浦安ブライトンホテル東京ベイ

内容：1. 貨物輸送をめぐる諸情勢について

講師：国土交通省自動車局貨物課 トラック事業適正化対策室
計画第二係長 渋谷健寛

2. 令和4年度適正化事業実施機関の活動状況について

講師：公益社団法人全日本トラック協会 適正化事業部長 齋藤晃

3. 分科会討議

4. 全体会議

38. 関東ブロック適正化事業指導員連絡会議

月日：令和5年3月8日

場所：アルカディア市ヶ谷

内容：1. 貨物輸送をめぐる諸情勢について

講師：国土交通省自動車局貨物課 トラック事業適正化対策室 松倉忍武

2. 最近の監査業務の状況について

講師：関東運輸局自動車監査指導部 自動車監査官 西田剛士

3. 適正化事業の推進及び巡回指導の重点化

講師：全国貨物自動車運送適正化事業実施機関 適正化事業部課長 柳川智則

4. 全体会議

専門部会の運営状況

1. 鉄鋼専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年5月17日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について
2. 役員の一部変更について
3. 令和4年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和4年4月14日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 令和4年度通常総会の提出議案について
2. 全ト協鉄鋼部会総会について
3. その他

<第2回>

月日：令和4年9月13日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 令和4年度事業計画の具体的取組について
2. トレーラの安全対策フォーラムについて
3. 令和5年新年賀詞交歓会について

(3) 安全環境委員会

<第1回>

月日：令和4年7月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

議題：令和4年度活動内容に関して、年度内に取組むべき課題と今後の運営等について

<第2回>

月日：令和4年8月24日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web 併用)

- 議題：1. トレーラの安全対策フォーラムについて
2. 令和4年度健康起因事故防止研修会について
3. 令和4年度鉄鋼アンケートについて

<第3回>

月日：令和4年9月27日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1. トレーラの安全対策フォーラムについて
2. 令和5年新年賀詞交歓会の開催中止について
3. 日本鉄鋼連盟殿との対応について

<第4回>

月日：令和4年11月11日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web 併用)

- 議題：1. トレーラの安全対策フォーラムについて
2. 令和5年新年賀詞交歓会の開催中止について
3. 日本鉄鋼連盟殿との対応について

<第5回>

月日：令和4年12月15日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web 併用）

議題：1. トレーラの安全対策フォーラムについて

(1) 講演のテーマ及び講演者

(2) 事業者発表のテーマ及び発表事業者等

2. 令和4年度鉄鋼アンケート集約結果について

<第6回>

月日：令和5年2月7日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web 併用）

議題：1. トレーラの安全対策フォーラムの最終確認

2. 鉄鋼新聞社からの取材依頼について

3. 日本鉄鋼連盟殿との対応について

(4) 研修会

月日：令和4年12月6日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web ウェビナー併用）

内容：メンタルヘルス不調予防のための職場対策

講師：長濱産業医事務所合同会社 代表社員・医学博士 長濱さつ絵

(5) 監査

月日：令和4年4月14日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：令和3年度の会計監査について

(6) トレーラの安全対策フォーラム

月日：令和5年2月21日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web ウェビナー併用）

内容：1. 改善基準告示の見直しについて（トラック）

講師：厚生労働省労働基準局監督課 中央労働基準監察監督官 加納圭吾

2. 全国トラックドライバー・コンテスト トレーラ部門優勝者の講話

講師：(株) 日立物流首都圏 輸送営業所 清田恭平

3. 当社の輸送時の安全取り組みについて～台車上からの転落防止・バック事故防止活動～

発表者：(株) NSロジ東日本 安全衛生部安全衛生課長 岸健一

4. トレーラ積み付け固縛確認システムの構築

発表者：JFE物流 (株) 鉄鋼総括部陸運管理室 課長 山下頼仁

5. 直協一体となったトラックドライバーへの安全活動

発表者：神鋼物流 (株) 鋼材製品本部関東物流センター営業室 室長 宮内正志

(7) 全日本トラック協会 鉄鋼部会 通常総会（第77回）

月日：令和4年7月5日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール（Web 併用）

議題：1. 令和3年度事業報告について

2. 役員の退任及び選任について

3. 令和4年度事業計画について

4. 令和5年度通常総会の開催地について

(8) 全日本トラック協会 鉄鋼部会 正副部会長会議

月日：令和4年5月10日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室 (Web 併用)

議題：第77回通常総会に提出する議案について

(9) 全日本トラック協会 3部会 (鉄鋼、重量、鉄骨・橋梁) 合同ワーキンググループ

月日：令和4年11月7日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室 (Web 併用)

議題：1. 特殊車両通行許可及び基準緩和自動車認定に関する要望の進捗状況について
2. 令和4年度要望内容について

(10) 日本鉄鋼連盟 製品物流小委員会

<第1回>

月日：令和4年4月11日 (Web 会議)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第2回>

月日：令和4年6月1日 (Web 会議)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第3回>

月日：令和4年7月7日 (Web 会議)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第4回>

月日：令和4年8月5日 (Web 会議)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第5回>

月日：令和4年9月6日 (Web 会議)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第6回>

月日：令和4年10月18日

場所：日本鉄鋼連盟 第6会議室 (Web 併用)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第7回>

月日：令和4年11月18日 (Web 会議)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第8回>

月日：令和4年12月13日 (Web 会議)

議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について

3. 行政等の動きについて

<第9回>

月日：令和5年1月19日（Web会議）

- 議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

<第10回>

月日：令和5年3月7日（Web会議）

- 議題：1. トラック協会から報告について
2. 国土交通省道路局依頼案件について
3. 行政等の動きについて

2. 木材専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年10月6日

場所：ホテルイースト21東京

- 議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について
3. 任期満了に伴う役員改選について

(2) 全体会議

月日：令和5年2月16日

場所：ホテルイースト21東京

- 議題：1. 令和4年度事業計画の推進について
2. その他

3. ダンプ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月7日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

- 議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について

(2) 全体会議

<第1回>

月日：令和4年4月6日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について

<第2回>

月日：令和4年12月12日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1. 求人情報の収集について
2. 最近の諸情勢と当面の取組について

(3) 監査

月日：令和4年4月6日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

議題：令和3年度の会計監査について

(4) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 通常総会（第46回）

月日：令和4年8月30日

場所：ホテルグランヴィア広島

- 議題：1. 令和3年度事業報告について
2. 役員の一部変更について
3. 令和4年度事業計画について
4. 被災地復旧・復興分科会の解散について
5. 令和4年度通常総会の開催について

(5) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 正副部会長会議

<第1回>

月日：令和4年8月15日～8月25日（書面決議）

- 議題：1. 令和3年度事業報告について
2. 役員の一部変更について
3. 令和4年度事業計画について
4. 被災地復旧・復興分科会の解散について
5. 令和4年度通常総会の開催について

<第2回>

月日：令和4年8月30日

場所：ホテルグランヴィア広島

議題：第46回通常総会に提出する議案について

<第3回>

月日：令和5年2月14日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1. ダンプトラック輸送に関する諸課題について
2. 各ト協ダンプトラック部会長会議の運営について

(6) 全日本トラック協会 各トラック協会ダンプトラック部会長会議

月日：令和5年2月14日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1. 国土交通省から建設業団体等への「標準的な運賃」周知に係る協力要請について
2. 標準的な運賃に係るダンプ輸送の割増率
3. その他

4. 生コン専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年8月17日（書面開催）

- 議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について
3. 役員の退任について

(2) 全日本トラック協会 生コンクリート輸送部会（第48回）

月日：令和4年9月15日（書面開催）

- 議題：1. 令和3年度事業報告（案）について
2. 令和4年度事業計画（案）について
3. 令和5年度 第49回生コンクリート輸送部会総会について

(3) 全日本トラック協会 セメント部会・生コンクリート輸送部会合同研修会

月日：令和5年3月7日

議題：全ト総合会館

内容：今後の物流の変化を踏まえ『2024年問題』をいかに乗り越えるか

講師：物流ジャーナリスト 森田富士夫

5. 都庁・区役所専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月7日（書面開催）

議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について

2. 令和4年度事業計画及び収支予算について

3. 任期満了に伴う役員の変更について

(2) 役員会

月日：令和4年5月11日（書面開催）

議題：通常総会に提出する議案について

6. 重量品専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年5月18日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について

2. 役員の一部変更について

3. 令和4年度事業計画及び収支予算について

(2) 委員会

<第1回>

月日：令和4年4月12日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について

2. 役員の一部変更について

3. 令和4年度事業計画及び収支予算について

<第2回>

月日：令和4年9月6日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

議題：1. 令和4年度経営者研修会帯春秋会の開催について

2. その他

(3) 監査

月日：令和4年4月12日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

内容：令和3年度の会計監査について

(4) 経営者研修会

月日：令和4年11月14日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室（Web 併用）

内容：1. 講演

内容：トラック運送業の「2023年、2024年問題」に向けた対策と事例

講師：(株) コヤマ経営 代表取締役 小山雅敬

2. 情報、意見交換

(5) 全日本トラック協会 令和4年度重量部会総会

月日：令和4年6月14日

場所：ANAクラウンプラザホテル大阪

- 議題：1. 令和3年度事業報告について
2. 役員の退任及び選任について
3. 令和4年度事業計画について
4. 令和5年度通常総会の開催地について

(6) 全日本トラック協会 令和4年度重量部会 正副部会長会議

月日：令和4年6月14日

場所：ANAクラウンプラザホテル大阪

- 議題：1. 令和4年度重量部会総会の運営方について
2. 次年度の部会総会、今年度各研修会について

(7) 全日本トラック協会 令和4年度重量部会常任委員会

月日：令和4年4月21日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール (Web併用)

- 議題：1. 令和4年度総会に提出する議案について
2. その他

(8) 全日本トラック協会 重量部会 実務担当者研修会

月日：令和4年11月16日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール (Web併用)

内容：基準緩和自動車の適正使用に向けた取組について

講師：国土交通省自動車局技術・環境政策課 課長補佐 福永清治

(9) 全日本トラック協会 重量部会 経営者研修会

月日：令和5年2月9日

場所：ロワジュールホテル那覇

内容：トラック運送の働き方改革について

講師：(公社) 全日本トラック協会 役員待遇企画部長 星野治彦

(10) 全日本トラック協会 令和4年度重量部会NR抑制装置検討ワーキンググループ

月日：令和4年5月30日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1. ワーキンググループの設置経緯と課題について
2. 検討課題と今後の進め方について

(11) 全日本トラック協会 3部会(鉄鋼、重量、鉄骨・橋梁)合同ワーキンググループ

月日：令和4年11月7日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室 (Web併用)

- 議題：1. 特殊車両通行許可及び基準緩和自動車認定に関する要望の進捗状況について
2. 令和4年度要望内容について

7. タンクトラック専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年7月25日
場所：東ト総合会館（Web 併用）
議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について
3. 役員の一部改選について

（2）委員会（役員会）

＜第1回＞

月日：令和4年4月25日
場所：東ト総合会館（Web 併用）
議題：令和4年度通常総会の議案書案について

＜第2回＞

月日：令和4年7月4日（書面開催）
議題：1. 第3号議案 部会規約の一部改正について
2. 第4号議案 役員の一部変更について

（3）正副部会長会議

月日：令和5年3月7日
場所：東ト総合会館
議題：1. 役員の改選について
2. 令和5年度のスケジュール（予定）について

（4）全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 総会（第17回）

月日：令和4年6月29日
場所：全ト総合会館（Web 併用）
議題：1. 令和3年度事業報告（案）について
2. 令和4年度事業計画（案）について
3. 令和5年度 第18回タンクトラック・高圧ガス部会総会の開催地について

（5）全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 正副部会長会議

月日：令和4年6月20日（Web 開催）
議題：1. 第17回タンクトラック・高圧ガス部会総会に提出する議案について
2. 第17回タンクトラック・高圧ガス部会総会の運営方について

（6）神奈川県トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会とのワーキンググループ

月日：令和4年6月29日
場所：全ト総合会館
議題：1. 合同研修会の開催（案）について
2. その他（意見交換）

（7）神奈川県トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会との合同研修会

月日：令和4年11月17日
場所：東ト総合会館（Web 併用）
内容：「タンクトラック輸送の標準的な運賃に対する割増率」について
講師：日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂真弘

8. 食糧専門部会

（1）麦・粉委員会

＜第1回＞

月日：令和4年7月28日
場所：東ト総合会館 4階 会議室 (Web 併用)
議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度正副委員長の選任について
3. 令和4年度収支予算について
4. 新規入会事業者について

<第2回>

月日：令和4年11月24日
場所：東ト総合会館 6階 中会議室
議題：1. NOXtopについて
2. 敷地内接触事故防止について
3. 長時間待機への対応について

<第3回>

月日：令和5年3月13日
場所：東ト総合会館 4階 会議室
議題：1. IT点呼システムについて
2. 2024年対策について
3. その他

(2) 砂糖委員会

月日：令和4年10月21日
場所：東ト総合会館 6階 中会議室
議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について
2. 令和4年度収支予算の決定について
3. 任期満了に伴う役員改選について

9. セメント専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月27日
場所：東ト総合会館
議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について

(2) 全日本トラック協会 セメント部会 総会 (第40回)

月日：令和4年7月22日
場所：全ト総合会館
議題：1. 令和3年度事業報告について
2. 役員の変更について
3. 令和4年度事業計画について
4. 令和5年度 第41回セメント部会総会について

(3) 全日本トラック協会 セメント部会・生コンクリート輸送部会合同研修会

月日：令和5年3月7日
議題：全ト総合会館
内容：今後の物流の変化を踏まえ『2024年問題』をいかに乗り越えるか
講師：物流ジャーナリスト 森田富士夫

10. 食料・酒類飲料専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月20日

場所：東ト総合会館 4階 会議室 (Web 併用)

議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

月日：令和4年4月19日

場所：東ト総合会館 4階 会議室 (Web 併用)

議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について
3. 令和4年度総会時研修会のテーマ、講師について

(3) 研修会

月日：令和4年6月20日

場所：東ト総合会館 4階 会議室 (Web 併用)

内容：トラック運送業界におけるDXの取組みの必要性について
講師：(株)ライナロジクス 代表取締役 朴成浩

(4) 見学研修会

月日：令和5年3月8日

場所：SBSリコーロジスティクス(株)横浜金沢

内容：自動化・省人化、保管効率の向上を実現した先進的倉庫の見学、研修

(5) 全日本トラック協会 食料品部会 通常総会 (第43回)

月日：令和4年8月2日

場所：ホテルグランテラス富山

議題：1. 令和3年度事業報告について
2. 部会規則の改定について
3. 役員の一部改選について
4. 令和4年度事業計画について
5. 第44回食料品部会の開催地について

(6) 全日本トラック協会 食料品部会 研修会

月日：令和5年3月6日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール

内容：1. 令和3年度食品等流通調査結果及び令和4年度の同調査進捗状況
講師：農林水産省大臣官房新事業・食品産業部 食品産業課 課長補佐 小柳正彦
2. 2024年問題・改正改善基準告示などの食品流通への影響について
講師：(株)NX総合研究所 常務取締役 大島弘明

11. 取扱事業・積合専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年7月27日 (書面開催)

議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

月日：令和4年9月14日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

議題：1. 令和4年度事業計画の取組について（研修会等）
2. 情報意見交換

(3) 見学研修会

月日：令和5年3月6日

場所：神田川・環状七号線地下調整池

(4) 全日本トラック協会 利用運送・積合部会（第17回）

月日：令和4年9月14日

場所：オリエンタルホテル福岡

議題：1. 令和3年度事業報告（案）について
2. 令和4年度事業計画（案）について
3. 令和5年度 第19回利用運送・積合部会 総会について

(5) 全日本トラック協会 利用運送・積合部会 研修会

月日：令和5年3月20日

場所：ANA Blue Base

内容：1. ANA Blue Base 見学
2. 航空における安全の取り組み

講師：元 ANA 安全推進センター 副センター長 木原真理子

12. 出版・印刷・製本・取次専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月28日

場所：東武ホテルレバント東京

議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について
3. 任期満了に伴う役員の改選について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和4年4月27日

場所：東ト総合会館（Web併用）

議題：1. 通常総会について
2. 出版物流業界の現況と対策について
3. 出版物関係輸送懇談会について（開催の可否、開催時期等）

<第2回>

月日：令和4年10月3日

場所：東ト総合会館（Web併用）

議題：出版物関係輸送懇談会について（開催日程、テーマ等）

(3) 出版物関係輸送懇談会

月日：令和4年11月24日

場所：東ト総合会館

内容：構造的な問題の解決が急がれる出版物輸送業界～解決の鍵を握るパートナーシップの重要性～

13. 紙・パルプ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月14日

場所：東ト総合会館

- 議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について
3. 任期満了に伴う役員の変更について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和4年4月22日

場所：東ト総合会館（Web併用）

- 議題：1. 役員の変更について
2. 通常総会について
3. 荷主団体との合同研修会について

<第2回>

月日：令和4年9月26日

場所：東ト総合会館

議題：荷主団体との合同研修会について

(3) 研修会

月日：令和4年6月14日

場所：東ト総合会館

内容：トラック事業者の2024年問題の対応・対策について～マネジメント・マーケティング・デジタル化戦略～

講師：船井総研ロジ株式会社 物流コンサルティング部HR・組織開発チーム チームリーダー 三村信明

14. 生鮮食料品専門部会

通常総会

月日：令和4年6月21日

場所：明治記念館

15. 海上コンテナ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月2日（Web開催）

- 議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算、会費の額について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和4年5月18日（Web開催）

- 議題：1. 役員の変更について
2. 見える化事業について
3. 令和4年度通常総会について
4. 東京港の混雑・長時間待機問題に係る調査・研究及び部会活動全般に関する業務委託契約について
5. 大井埠頭JR関連用地内駐車場について
6. 今後の役員会開催方法について

7. 業務委員会からの報告

<第2回>

月日：令和4年7月20日

場所：東ト総合会館（Web 併用）

- 議題：1. 役員の交代について
2. 見える化事業について
3. 大井埠頭JR関連用地内駐車場について
4. CONPASを活用した予約制事業（第1期）について
5. 業務委員会からの報告

<第3回>

月日：令和4年9月21日（Web 開催）

- 場所：1. 見える化事業について
2. CONPASを活用した予約制事業（第1期）について
3. 青海公共コンテナターミナルへの要請文書について
4. 標準的な運賃に係る海上コンテナの輸送の割増率について
5. 業務委員会からの報告

<第4回>

月日：令和4年11月16日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1. 見える化事業について
2. 青海公共コンテナターミナルへの要請と回答について
3. 業務委員会からの報告

<第5回>

月日：令和5年1月19日（Web 開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 都議会議員の東京港視察について
3. 青海公共ターミナルの長時間荷待ちについて
4. 業務委員会からの報告

<第6回>

月日：令和5年3月15日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1. 見える化事業について
2. 「標準的な運賃」に係る、海上コンテナ輸送の割増率について
3. 業務委員会からの報告

(3) 業務委員会

<第1回>

月日：令和4年4月14日（Web 開催）

- 議題：1. 業務委員の交代について
2. 見える化事業について
3. 大井2号コンテナターミナルについて
4. 検討委員会ごとの活動報告
5. ディスパッチについて
6. 東京港ポータルサイト・新規ライブカメラの設置要請について

<第2回>

月日：令和4年5月12日（Web 開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 東京港ポータルサイト・新規ライブカメラの設置要請について
3. 検討委員会ごとの活動報告

<第3回>

月日：令和4年6月9日（Web開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 東京港ポータルサイト・新規ライブカメラの設置要請について
3. 検討委員会ごとの活動報告

<第4回>

月日：令和4年7月14日（Web開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 東京港ポータルサイト・新規ライブカメラの設置要請について
3. COMPASを活用した予約制事業（第1期）について
4. 検討委員会ごとの活動報告
5. 大井埠頭内の除草について
6. SINOTRANS、COSCO空バン返却について
7. 今後の業務委員会・開催方法について

<第5回>

月日：令和4年9月8日（Web開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. COMPASを活用した予約制事業（第1期）について
3. 大井2号ターミナル・ヤード内の安全対策について
4. 検討委員会ごとの活動報告

<第6回>

月日：令和4年10月13日（Web開催）

- 議題：1. 業務委員の交代について
2. 見える化事業について
3. COMPASを活用した予約制事業（第1期）・使用状況等について
4. 検討委員会ごとの報告

<第7回>

月日：令和4年11月10日（Web開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 検討委員会ごとの報告

<第8回>

月日：令和4年12月8日（Web開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 検討委員会ごとの報告
3. 来年の執行部ローテーション・組織図について

<第9回>

月日：令和5年1月12日（Web開催）

- 場所：1. 見える化事業について
2. 検討委員会ごとの報告

<第10回>

月日：令和5年2月9日（Web開催）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 検討委員会ごとの報告

<第11回>

月日：令和5年3月9日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1. 見える化事業について
2. 検討委員会ごとの報告

(4) 東ト協 浅井会長との意見交換

月日：令和4年9月26日

場所：東ト総合会館

議題：1. 当部会の活動状況について
2. 長時間荷待ち等、東京港の問題点について

(5) 東京都議会 慶野 信一議員（経済・港湾委員会 委員長）の東京港視察に同行

月日：令和4年12月22日

場所：東京港内各所

内容：混雑状況等について視察し、同行した三役が東京港の現状や問題点について説明

(6) 東京都港湾局、東京港港湾運送事業協同組合との意見交換

月日：令和4年6月1日

場所：東京港港湾運送事業協同組合

内容：大井埠頭・JR関連用地内駐車場代替施設について

(7) 国土交通省関東地方整備局・東京都港湾局との意見交換

<第1回>

月日：令和4年7月4日

場所：東ト総合会館

議題：CONPASを活用した予約制事業について

<第2回>

月日：令和4年9月21日（Web開催）

議題：CONPASを活用した予約制事業（第1期）の結果報告等について

<第3回>

月日：令和4年12月16日（Web開催）

議題：CONPASを活用した予約制事業（第2期）の結果報告等について

<第4回>

月日：令和5年3月15日

場所：大井7号コンテナターミナル

議題：予約制事業（第3期）の結果報告等について

(8) 国土交通省 国土技術政策総合研究所・(株)シオ政策経営研究所との意見交換

月日：令和4年11月30日（Web開催）

議題：ドライバー不足と長時間荷待ちの問題等について

(9) 東京都港湾局との意見交換

<第1回>

月日：令和4年6月1日

場所：東京港港湾運送事業協同組合

議題：1. 予約制について
2. 東京港の混雑状況について

<第2回>

月日：令和4年9月15日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：東京港カーボンニュートラルレポート（CNP）について

(10) 東京港埠頭（株）との意見交換

月日：令和4年6月23日

場所：東京港内各所

議題：東京港ポータルサイトのライブカメラ設置要請場所・現地視察

(11) 青海公共ターミナルとの意見交換

<第1回>

月日：令和4年8月18日

議題：青海公共ターミナル長時間荷待ちに係る要請について

<第2回>

月日：令和4年9月30日

場所：青海公共ターミナル長時間荷待ちに係る要請について

(12) 全日本トラック協会 海上コンテナ部会 総会

月日：令和4年7月6日

場所：沖縄ハーバービューホテル

議題：第64回海上コンテナ部会総会の運営方について

(13) 全日本トラック協会 海上コンテナ部会 正副部会長及び各ト協海上コンテナ部会長合同会議

<第1回>

月日：令和4年5月27日

場所：ザ・プリンスさくらタワー東京

議題：1. 第64回海上コンテナ部会総会議案の内容について

2. 第64回海上コンテナ部会総会の開催概要について

3. 標準的な運賃に係わる海コン車両の割増率設定について

<第2回>

月日：令和4年7月6日

場所：沖縄ハーバービューホテル

議題：第64回海上コンテナ部会総会の運営方について

16. 引越専門部会

(1) 通常総会

月日：令和4年6月3日

場所：主婦会館プラザエフ (Web 併用)

議題：1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について

2. 令和4年度事業計画及び収支予算について

3. 役員の一部変更について

(2) 役員・二委員会合同会議

<第1回>

月日：令和4年4月26日

場所：東ト総合会館 4階 会議室 (Web 併用)

議題：1. 令和3年度通常総会に提出する議案について

2. 令和4年度引越専門部会通常総会について

3. 第52回全ト協引越部会について

4. 令和4年度引越関連スケジュールについて

<第2回>

月日：令和4年9月7日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室 (Web 併用)

議題：1. 令和4年度研修会について

2. 「引越事業者優良認定制度」の周知活動について

<第3回>

月日：令和5年1月26日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室 (Web 併用)

- 議題：1. 令和5年引越繁忙期対策について
2. 令和4年度「引越安心マーク」の周知活動について
3. 令和5年度会議等のスケジュールについて
4. 令和5年度研修会について

(3) 引越基本講習

<第1回>

- 月日：令和4年6月6日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 引越の現状と課題
2. 標準引越運送約款等の知識
3. 引越運賃・料金
4. 引越の下見・見積の知識とクレーム対応
5. 引越作業と接客マナー

<第2回>

- 月日：令和4年10月12日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 引越の現状と課題
2. 標準引越運送約款等の知識
3. 引越運賃・料金
4. 引越の下見・見積の知識とクレーム対応
5. 引越作業と接客マナー

(4) 引越管理者講習

<第1回>

- 月日：令和4年6月28日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 改正標準引越運送約款について
2. 家電4品目の処分について
3. グループ討議

<第2回>

- 月日：令和4年7月21日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 改正標準引越運送約款について
2. 家電4品目の処分について
3. グループ討議

<第3回>

- 月日：令和4年9月21日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 改正標準引越運送約款について
2. 家電4品目の処分について
3. グループ討議

<第4回>

- 月日：令和4年10月28日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 改正標準引越運送約款について
2. 家電4品目の処分について
3. グループ討議

<第5回>

- 月日：令和4年11月8日

場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 改正標準引越運送約款について
2. 家電4品目の処分について
3. グループ討議

<第6回>

月日：令和5年1月12日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1. 改正標準引越運送約款について
2. 家電4品目の処分について
3. グループ討議

(5) 監査

月日：令和4年4月26日
場所：東ト総合会館 4階 会議室
内容：令和3年度の会計監査について

(6) 研修会

<第1回>

月日：令和4年6月3日
場所：主婦会館プラザエフ (Web 併用)
内容：AIロボット点呼の最新情報
講師：(株) ナブアシスト 坂本亜津希

<第2回>

月日：令和4年12月5日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室 (Web 併用)
内容：全ト協に寄せられる苦情相談事例について
講師：(公社) 全日本トラック協会 輸送事業部長 土屋文昭

(7) 全日本トラック協会 引越部会 (第52回総会)

月日：令和4年7月19日
場所：ホテル国際21
議題：1. 令和3年度事業報告 (案) について
2. 役員の変更 (案) について
3. 令和4年度事業計画 (案) について
4. 令和5年度引越部会総会の開催地について

(8) 全日本トラック協会 引越部会 正副部会長会議

<第1回>

月日：令和4年6月1日
場所：全ト協総合会館 3階 全ト協ホール
議題：1. 第52回引越部会に提案する議案について
2. 第53回引越部会の開催について

<第2回>

月日：令和4年7月19日
場所：ホテル国際21
議題：1. 第52回引越部会の運営方について
2. その他

<第3回>

月日：令和4年12月2日
場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1. 令和5年引越繁忙期対策実施事項（案）について
2. 令和4年引越繁忙期カレンダーについて

(9) 全日本トラック協会 「引越事業者優良認定制度」審査委員会（第10回）

月日：令和4年11月28日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1. 令和4年度申請状況及び認定について
2. 引越事業者優良認定制度の認定中の事業者について
3. 変更審査について

(10) 全日本トラック協会「引越事業者優良認定制度」運営委員会（第9回）

月日：令和5年3月27日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1. 引越事業者優良認定制度規程及び引越優良事業者認定制度基準の一部改定について
2. その他

(11) 全日本トラック協会 引越部会 研修会

月日：令和4年7月19日

場所：ホテル国際21

内容：コロナ禍の引越市場動向と各社の取り組み

講師：輸送経済新聞社 代表取締役社長 佐藤周

17. 関東トラック協会 海上コンテナ部会

(1) 通常総会

月日：令和4年7月19日

場所：東ト総合会館（Web併用）

- 議題：1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 令和4年度事業計画及び収支予算について
3. 役員の一部交代について

(2) 正副部会長・監事合同会議

<第1回>

月日：令和4年5月19日

場所：東ト総合会館（Web併用）

- 議題：1. 令和4年度通常総会に提出する議案について
2. 令和4年度通常総会の開催方式について
3. 運転者年齢別・在籍人数等調査結果について
4. 東京港の最近の状況について

<第2回>

月日：令和4年12月15日

場所：東ト総合会館（Web併用）

- 議題：1. 見える化事業について
2. 青海公共ターミナルへの要請と回答について
3. 栃木県の海コン部会からの要望書について
4. 令和5年度通常総会の日程候補について

(3) 国際海上コンテナの陸上における安全輸送講習会（全日本トラック協会 海上コンテナ部会と共催）

月日：令和4年10月21日

場所：東ト総合会館

内容：1. 国際海上コンテナ積載トレーラ横転実証実験DVD上映
2. 国際海上コンテナの陸上輸送に係る安全対策等について
講師：国土交通省自動車局安全政策課長 村上強志

18. 特殊車両通行許可制度に関する研修会

月日：令和4年11月28日

場所：東ト総合会館（Web 併用）

内容：第1部 特殊車両通行許可制度について

講師：パシフィックコンサルタンツ株式会社 デジタルサービス事業本部
技術顧問 江田重之

第2部 基準緩和認定要領等について

講師：国土交通省関東運輸局自動車技術安全部技術課自動運転係長 高橋友索

[付属資料6]

会 議 室 月 別 利 用 状 況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

会議室区分	利用者区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大会議室	会 員	12	8	20	23	8	15	14	17	19	11	17	13	177
	関係団体	1	4	3	0	2	1	1	6	3	3	5	2	31
	外 部	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
	小 計	13	12	23	23	10	16	19	23	22	14	22	15	212
中会議室	会 員	9	5	7	5	4	10	7	9	9	2	7	8	82
	関係団体	0	2	4	2	0	1	0	1	1	1	0	3	15
	外 部	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小 計	9	7	11	8	4	11	7	10	10	3	7	11	98
小会議室	会 員	4	4	5	6	2	8	4	9	10	6	9	5	72
	関係団体	4	9	6	3	2	1	1	3	1	2	2	3	37
	外 部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	小 計	8	13	12	9	4	9	5	12	11	8	11	10	112
研 修 室	会 員	3	4	5	8	1	7	4	8	1	4	7	3	55
	関係団体	1	2	5	1	0	1	1	1	0	0	1	1	14
	外 部	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	小 計	6	6	11	9	1	8	5	9	1	4	8	5	73
4F会議室	会 員	11	7	8	9	7	7	8	8	6	5	10	9	95
	関係団体	6	10	3	5	5	2	2	8	3	3	5	5	57
	外 部	0	1	0	3	0	1	1	1	1	0	1	3	12
	小 計	17	18	11	17	12	10	11	17	10	8	16	17	164
合 計	会 員	39	28	45	51	22	47	37	51	45	28	50	38	481
	関係団体	12	27	21	11	9	6	5	19	8	9	13	14	154
	外 部	2	1	2	4	0	1	5	1	1	0	1	6	24
総 合 計		53	56	68	66	31	54	47	71	54	37	64	58	659
対前年比(△は減)		2	10	2	3	6	8	△ 13	13	15	4	15	19	84

前年度	令和3年度	51	46	66	63	25	46	60	58	39	33	49	39	575
-----	-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

〔付属資料7〕

東ト協カードロッカー利用状況推移表

年 度		利用者	利用個数	増		減	
平成10年	3月	61	520	5社	32個	6社	16個
平成11年	3月	55	512	5社	22個	11社	30個
平成12年	3月	50	508	3社	18個	8社	22個
平成13年	3月	47	511	3社	29個	6社	26個
平成14年	3月	45	494	2社	15個	4社	32個
平成15年	3月	46	480	6社	16個	5社	30個
平成16年	3月	48	479	3社	16個	1社	17個
平成17年	3月	50	471	5社	6個	3社	14個
平成18年	3月	49	464	3社	13個	4社	20個
平成19年	3月	52	470	5社	16個	2社	10個
平成20年	3月	49	461	2社	7個	5社	16個
平成21年	3月	46	392	3社	14個	6社	83個
平成22年	3月	42	373	1社	9個	5社	28個
平成23年	3月	42	357	5社	15個	5社	31個
平成24年	3月	40	324	3社	5個	5社	38個
平成25年	3月	45	312	5社	9個	0社	21個
平成26年	3月	50	313	5社	14個	0社	13個
平成27年	3月	47	302	2社	4個	5社	15個
平成28年	3月	47	291	2社	3個	2社	14個
平成29年	3月	45	293	0社	12個	2社	10個
平成30年	3月	43	290	0社	5個	2社	8個
令和元年	3月	40	291	0社	7個	3社	6個
令和2年	3月	41	287	1社	2個	0社	6個
令和3年	3月	42	285	1社	2個	0社	4個
令和4年	3月	43	283	1社	2個	0社	4個
年 度		利用者	利用個数	増		減	
令和4年	4月	42	282	-	-	1社	1個
	5月	42	282	-	-	-	-
	6月	42	282	-	-	-	-
	7月	42	282	-	-	-	-
	8月	42	282	-	-	-	-
	9月	42	283	-	1個	-	-
	10月	42	283	-	-	-	-
	11月	42	283	-	-	-	-
	12月	42	283	-	-	-	-
令和5年	1月	42	283	-	-	-	-
	2月	41	282	-	-	1社	1個
	3月	41	282	-	-	-	-
計				0社	1個	2社	2個

※令和5年3月末現在利用者の内訳

会員32社 43個、代理店7社 239個

〔付属資料8-1〕

輸送相談業務件数

1. 一般都民・利用者からの相談

項目		年 月												合計
		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	
本部扱い	引越	10	6	10	10	5	5	6	8	3	3	3	5	74
	小口貨物	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	1	0	6
	苦情	6	0	8	5	3	2	4	6	3	3	4	0	44
	その他	0	0	0	0	0	4	2	0	1	0	0	2	9
	計	16	6	18	16	8	12	13	15	8	6	8	7	133
支部扱い	引越	24	20	22	20	21	21	24	23	19	28	35	57	314
	小口貨物	7	9	13	7	6	9	9	21	10	8	9	7	115
	苦情	3	2	1	0	1	1	6	1	0	1	0	1	17
	その他	24	20	30	22	18	16	21	14	14	20	43	22	264
	計	58	51	66	49	46	47	60	59	43	57	87	87	710
合計		74	57	84	65	54	59	73	74	51	63	95	94	843

[付属資料8-2]

輸送相談業務件数

2. 会員事業者等からの相談

項目		年月												合計
		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	
本部扱い	許可関係	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	5
	営業所・車庫関係	12	12	12	6	2	0	0	1	0	0	1	10	56
	増減車関係	0	4	2	2	0	1	0	1	0	1	0	3	14
	事業報告関係	54	138	354	285	36	29	20	21	47	33	12	5	1,034
	届出事項の変更	5	11	12	8	4	2	1	0	81	41	11	13	189
	その他	25	25	48	31	22	29	28	22	15	17	2	45	309
	計	96	190	428	332	64	61	49	46	143	93	27	78	1,607
支部扱い	許可関係	25	21	29	23	22	16	23	23	35	35	30	26	308
	営業所関係	20	31	21	29	24	25	26	31	20	15	10	15	267
	車庫関係	40	25	20	31	36	31	41	32	28	26	18	22	350
	増減車関係	39	27	29	39	29	28	33	29	24	27	26	30	360
	事業報告関係	155	261	688	220	120	115	94	92	106	107	59	62	2,079
	届出事項の変更	60	52	81	59	67	76	67	79	68	90	64	143	906
	労働基準関係	53	43	40	32	44	34	31	30	47	56	53	96	559
	環境問題	7	7	9	6	5	7	8	4	11	6	2	4	76
	その他	1,484	1,453	1,570	1,583	1,506	1,577	1,681	1,666	1,454	1,338	1,283	1,407	18,002
計	1,883	1,920	2,487	2,022	1,853	1,909	2,004	1,986	1,793	1,700	1,545	1,805	22,907	
合計	1,979	2,110	2,915	2,354	1,917	1,970	2,053	2,032	1,936	1,793	1,572	1,883	24,514	

令和5年度トラック関係施策に関する要望と税制改正大綱の主な内容

要望事項	税制改正大綱の内容
<p>●税制改正関連要望事項</p> <p>1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減等</p> <p>(1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減</p> <p>(2) 自動車税における営自格差見直し反対</p> <p>(3) 自動車重量税の道路特定財源化</p> <p>2. 中小企業投資促進税制の延長</p> <p>3. 特例措置の延長</p> <p>(1) 自動車重量税のエコカー減税の延長</p> <p>(2) 自動車税環境性能割特例措置の延長</p> <p>(3) ASV(先進安全自動車)特例措置の延長・拡充</p>	<p><結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車関係諸税の見直しについては、「日本の自動車戦略やインフラ整備の長期展望を踏まえるとともに、「2050年カーボンニュートラル」目標の実現に向けた積極的な貢献、モビリティ産業の発展に伴う経済的・社会的な受益者の広がりや保有から利用への移行等を踏まえつつ、国・地方を通じた財源を安定的に確保していくことを前提に、受益と負担の関係も含め、公平・中立・簡素な課税のあり方について、中長期的な視点に立って検討を行う。また、利用に応じた負担の適正化等に向けた具体的な制度の枠組みについて次のエコカー減税の期限到来時までに検討を進める」とされた。(与党税制改正大綱 P116) ・ 自動車税における営自格差の見直しについては、言及されなかった。 ・ 自動車重量税の道路特定財源化については言及されなかった。 ・ 適用期限が2年延長された。(P42) ・ 現行措置を令和5年12月末まで維持することとされた。 ・ その上で、令和6年1月からは、減免区分の基準となる燃費基準の達成度を段階的に引き上げた上で現行制度を維持する期間を含めて適用期限を合計3年延長するとされた。(P59-63) ・ 現行措置を令和5年12月末まで維持することとされた。 ・ その上で、環境性能割の税率区分の基準となる燃費基準の達成度を段階的に引き上げるよう見直すこととされた。その際、税率区分を段階的に引き上げること等を踏まえ次回の見直しは3年後とするとされた。(P64-70) ・ 側方衝突警報装置を搭載したトラック等の取得に係る自動車税(環境性能割)の特例措置を令和6年4月末まで延長するとされた。 ・ また、特例措置の対象に衝突被害軽減ブレーキ(歩行者検知機能付き)が追加された。

<p>(4) 自動車税のグリーン化特例の延長</p> <p>(5) 中小企業・協同組合等の法人税率の特例措置の延長</p> <p>(6) 中小企業経営強化税制の延長</p> <p>(7) 中小企業防災・減災投資促進税制の延長 (特定事業継続力強化設備等の特別償却制度)</p> <p>4. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用</p>	<p>(自動車重量税:3年間、自動車税(環境性能割):2年間)。(P72-74)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用期限が3年延長された。(P67-69) ・適用期限が2年延長された。(P42) ・適用期限が2年延長された。(P42) ・適用要件および措置内容を見直した上で、適用期限が2年延長された。(P46) ・固定資産税の軽減措置の適用については、言及されなかった。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

要望事項	令和4年度補正予算案・令和5年度予算案の内容
<p>●道路関係要望事項</p> <p>1. 高速道路料金等の引下げ</p> <p>(1) 3つの料金水準の引下げ(NEXCO3社)</p> <p>(2) 長距離逓減割引の拡充(NEXCO3社)</p> <p>(3) 深夜割引の拡充(NEXCO3社)</p> <p>(4) 大口・多頻度割引を実質50%割引に拡充(NEXCO3社)</p> <p>(5) 渋滞対策等に資する料金・割引制度の設定(NEXCO3社、首都高速、阪神高速)</p> <p>(6) 首都高速等における割引制度の拡充</p> <p>(7) 本四高速における割引制度の拡充</p> <p>(8) 福岡・北九州圏におけるシンプルでシームレスな高速道路料金</p> <p>(9) フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設</p> <p>(10) その他(定額制料金制度の検討)</p> <p>2. 物流基盤の整備</p> <p>(1) 高速道路ネットワークの整備・充実</p> <p>①「重要物流道路」の指定、指定道路への集中投資</p> <p>② 暫定2車線区間の4車線化</p> <p>③ ミッシングリンクの解消</p> <p>④ 渋滞対策の推進</p>	<p>1. 令和4年度補正予算</p> <p>○令和4年度補正予算については、令和4年12月2日に成立した。</p> <p>(1) 補助額35円、ガソリン基準価格168円で令和4年12月末まで延長されている燃料油価格激変緩和対策事業について、令和5年度前半にかけて存続することとされた。なお、令和5年1月以降は、補助額を緩やかに調整しつつ実施し、令和5年6月以降は補助を段階的に縮減する一方で、高騰リスクへの備えを強化するとされた。</p> <p>(2) 令和4年度末で期限を迎える、自動車運送事業者のETC2.0搭載車を対象とした高速道路料金の大口・多頻度割引50%枠について、令和5年度末(令和6年3月末)まで継続するための予算として、78億円が措置された。</p> <p>(3) 災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施するための予算として、1,730億円が措置された。</p> <p>(4) 事業用自動車における電動車の集中的導入支援の予算として、20.5億円が措置された。</p> <p>(5) 物流GX、災害対策を推進するための予算として、12.7億円が措置された。</p> <p>(6) 物流DX、標準化を推進するための予算として、2億円が措置された。</p> <p>(7) テールゲートリフター等の導入等支援のための予算として、2億円が措置された。</p> <p>(8) 自動車運送事業の各種申請手続きのオンライン化に伴う申請手続の最適化・効率化のための調査の予算として、1億円が措置された。</p>

要望事項	令和4年度補正予算案・令和5年度予算案の内容
<p>⑤ダブル連結トラックや自動運転などの推進に資する実施環境整備の推進</p> <p>⑥下関北九州道路の早期実現</p> <p>(2) 休憩・休息施設、中継物流拠点の整備・拡充</p> <p>① 高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの整備・拡充</p> <p>② シャワー施設等、休憩・休息建屋内の施設の充実</p> <p>③ 中継物流拠点の全国展開による中継輸送の推進</p> <p>3. その他諸施策の推進</p> <p>(1) 冬期における交通対策</p> <p>① 冬期における道路交通の確保</p> <p>② 大雪時の躊躇ない通行止め</p> <p>(2) 自然災害時の高速道路料金</p> <p>(3) ETC2.0によるサービスの充実</p> <p>(4) 道路関係情報のデジタル化の促進</p> <p>(5) 超過度を反映した特車通行許可違反点数制度</p> <p>● 予算・施策関係要望事項</p> <p>1. 燃料価格高騰への支援</p> <p>2. 働き方改革実現に向けた支援</p> <p>(1) 標準的な運賃の普及・浸透に向けた支援</p> <p>(2) 荷主対策の深度化</p> <p>(3) 働き方改革実現のための諸対策に係る補助・助成の拡充</p> <p>3. 環境・交通安全対策に係る支援</p> <p>(1) 環境対策及び省エネ対策のための支援</p> <p>① カーボンニュートラル実現に向けた支援</p> <p>② 石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続</p> <p>③ 天然ガストラック等の普及に係る補助の継続</p> <p>(2) 交通安全対策のための支援</p> <p>① ASV(先進安全自動車)関連機器の導入に対する補助の拡充</p> <p>② デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続及び拡充</p>	<p>2. 令和5年度予算</p> <p>○ 令和5年度予算については、令和5年3月28日に成立した。</p> <p>(○トラック運送事業関係)</p> <p>① 働き方改革の推進(トラック運送業の実態把握、DXを通じた調査、ホワイト物流推進運動等)(0.87億円)</p> <p>② 事故防止対策(先進安全自動車、デジタル式運行記録計等の導入等)支援推進事業(13.34億円の内数)</p> <p>③ 自動車運送事業の運行管理の高度化、健康起因事故防止対策の推進(4.39億円の内数)</p> <p>④ モーダルシフト等推進事業(0.82億円の内数) ※令和4年度第2次補正予算0.06億円を含む</p> <p>⑤ 商用車の電動化促進事業(135.99億円の内数) ＜環境省・経済産業省連携事業＞</p> <p>⑥ 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業(29.65億円)＜環境省連携事業＞</p> <p>⑦ 環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業(5億円)＜環境省連携事業＞</p> <p>⑧ トラック輸送における省エネルギー化推進事業、新技術を用いたサプライチェーン全体の輸送効率化推進事業(41.5億円)＜経済産業省連携事業＞</p> <p>(○道路関係)</p> <p>① 災害時における人流・物流の確保(6,648億円の内数) ※令和4年度第2次補正予算2,037億円を含む ・ ミッシングリンク解消や4車線化等の推進、道路等の防災・減災対策の推進等</p> <p>② 通学路等の交通安全対策の推進(2,729億円の内数) ※令和4年度第2次補正予算220億円を含む ・ 高速道路の暫定2車線区間の4車線化等の推進等</p> <p>③ 効率的な物流ネットワークの早期整備・活用(3,783億円の内数) ※令和4年度第2次補正予算156億円を含む ・ 三大都市圏環状道路等の整備推進、安全・円滑な物流等のための道路ネットワーク構築等の推進、ダブル連結トラックによる省人化、SA・PA駐車マス不足の解消等</p> <p>④ 地域・拠点の連携を促す道路ネットワークの整備(5,928億円の内数) ※令和4年度第2次補正予算1,730億円を含む ・ 地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークの構築、スマートICの活用等</p>

要望事項	令和4年度補正予算案・令和5年度予算案の内容
<p>4. 新型コロナウイルス感染症に係る支援</p> <p>5. 施策要望</p> <p>(1) 市街化調整区域に係る法制度の見直し</p> <p>(2) 被けん引自動車の自動車損害賠償責任保険 (自賠責保険)保険料の見直し</p>	<p>(○厚生労働省関係)</p> <p>①働き方改革推進支援助成金(68億円)</p> <p>②業務改善助成金(10億円)</p> <p>③人材開発支援助成金(訓練関係)(658億円の 内数)</p> <p>④民間企業における女性活躍促進事業(2.3億円)</p> <p>⑤両立支援等助成金(育児休業等支援コース)(38.7 億円)</p> <p>⑥自動車運転者の労働時間改善に向けた荷主等へ の対策事業(2.6億円)</p>

令和5年度東京都に対する要望と結果

要望事項	東京都の対応
<p>1. 燃料価格高騰に対する支援の拡充</p> <p>本年4月に、政府による「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策」において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が創設され、原油価格・物価高に直面する事業者への支援が可能となりました。</p> <p>これにより、神奈川県をはじめ10数府県や江戸川区、武蔵村山市をはじめ多くの都内区市町村において支援が決定、または実施されております。</p> <p>東京都においても経営危機を速やかに打開するためには、緊急な対策を講じていただくことが必須であり、都民の生活と経済のライフラインとしての機能を果たす私たち運送業界において、燃料費負担の軽減に資する補助制度を創設されるよう強く要望致します。</p> <p>2. 運輸事業者に対する経営基盤への支援</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策支援の拡充</p> <p>新型コロナウイルスへの対応措置の実施により、国民・都民の生活維持のためには、輸送の継続と防疫対応体制整備の重要性がより明らかになった。</p> <p>依然としてコロナの流行と停滞を繰り返している中で、我々トラック運送業界は、公共的物流サービスを担い、エッセンシャルワーカーとして消費者および荷主のニーズに応え、日夜輸送を行っているが、中小企業が99%以上を占め、消費者および荷主企業の業態によっては輸送量の増減が大きく、事業経営に大きな影響を受けている。このような状況が長引けば、安定した輸送力の確保が困難となることが予想される。</p> <p>ついては、新型コロナウイルスの影響から我が国経済が回復するまでの間、トラック運送業界が円滑に活動できるよう、無担保融資をはじめとした資金繰り対策、売上が急減し事業継続に困窮する事業者への資金援助等、各種の支援を要望する。</p> <p>(2) 車庫・駐車場料金に支援</p> <p>都民の生活を支え、東京の物流を維持するためには、都内における車庫・駐車場の確保が必要不可欠であるが、地方に比較し明らかに地価が高い都内の運送業者にとって、車庫代、駐車料は、現下の売上減少傾向の続く中、大変な重荷になって</p>	<p><回答></p> <p>【都市整備局】</p> <p>令和4年第3定例都議会において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源とした、東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業についての令和4年度補正予算が可決されました。</p> <p>令和4年12月1日から申請受付を開始しており、年度内に交付決定を行う予定にしております。</p> <p>【産業労働局】</p> <p>都では、コロナ禍の影響を受けている事業者に向け、金融機関が継続的な伴走型支援を行う融資メニューを令和3年度から実施しております。</p> <p>また、令和4年4月からは、令和2年度の実質無利子融資の借換メニュー「コロナ借換」を創設し、7月からは、新型コロナ感染症に加え、ウクライナ情勢や円安等、経営悪化要因が複雑化・複合化している状況を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症・ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資」としてリニューアルした上で、利子補給を開始するなど、一層の支援に努めております。</p> <p>※令和5年度予算額</p> <p>【制度融資預託金】232,344,000千円</p> <p>【制度融資信用保証料補助】28,317,825千円</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対応緊急融資等利子補給】54,314,313千円</p> <p>【新型コロナウイルス感染症・ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資利子補給】3,475,251千円</p>

要望事項	東京都の対応
<p>いる。東京の生活・産業の基盤を支える物流を守るため、車庫用地の確保支援、車庫・駐車場料金への支援制度を創設されたい。</p> <p>3. 改正貨物自動車運送事業法による標準的な運賃の取り扱い 国土交通省が改正貨物自動車運送事業法の「標準的な運賃の告示制度」に基づき、運転者の労働条件を改善し、トラック運送業がその機能を持続的に維持していくために、安全や環境に係る適切なコストを算出の上で「標準的な運賃」を告示した。この標準的な運賃の届出件数を増やすため、荷主やトラック事業者をはじめ、広く周知し、かつ、奨励しているところであります。 東京都におかれましては、引き続き、入札価格設定に際して、「標準的な運賃」を適用した運賃設定にするよう取り扱われたい。また、区市町村及び関係機関においても同対応が進むように指導されたい。</p> <p>4. 働き方改革、労働力不足への対応 令和6年度より超過労働時間960時間以内にする等の「自動車運送事業の働き方改革の実現に向けた政府行動計画」を推進するためには、適正運賃を収受し、労働環境を整え労働力を充実させ、トラックの輸送効率を高めること等が前提となり、その対策推進は急がれる。</p> <p>(1) 女性ドライバーが働きやすい労働環境整備に支援されたい。</p> <p>(2) 生産性向上や物流DXの推進に資する点呼支援機器(AIロボット等)やIT点呼システム等IT機器導入に支援されたい。</p> <p>(3) 一般道路を働く場所とするトラックドライバーには、休憩や食事の場所、トイレ等を確保するには、困難な都市インフラとなっており、一企業、業界では対応できないため、駐停車スペースや公衆トイレの整備について引続き拡充を図られたい。</p> <p>(4) 外国人を含む多様な人材の確保策の検討等、労働力不足対策の充実に向けた取り組みを進めていただくとともに、更なる後押しをされたい。</p>	<p>【財務局】 予定価格の設定については、各局に対して、原材料価格及び人件費等の最新の実勢価格等を踏まえた積算に基づき、適切な予定価格を設定するように周知しており、各局においても適切に行っていると認識しております。</p> <p>【都市整備局】 フル積載の大型貨物車が走行できない箇所、幹線道路の渋滞箇所など、効率的な輸送を阻害するボトルネック箇所を早期に解消し、効率的な輸送を支援するとともに、近隣自治体や国とも連携を図りながら、3環状道路をはじめ、街路網や臨港道路等の整備を推進し、首都圏での効率的な物流を支える道路ネットワークを構築することとしています。 引き続き、効率的な物流ネットワークの構築に取り組んでいます。</p> <p>【産業労働局】 都では、中小企業において長時間労働の抑制等に向けた取組が進むよう、取組事例の発信や、働き方改革を推進している企業に対する支援として、相談窓口の設置や社内の推進ノウハウの提供、専門家派遣などを実施しています。 また、中小企業における女性の活躍を推進するため、女性専用のトイレ、ロッカー、仮眠室などのハード整備に関する経費等、雇用環境の整備に対する助成を行っています。 都内中小企業が更なる成長に向け、競争力の強化や成長産業分野での事業展開に必要な最新機械設備の導入に要する経費の一部を助成することで、次なる一步を踏み出す取組に対して支援を行っています。令和3年度からは、デジタル技術の活用によりDX推進等を図るために、令和4年度からは事業の省エネなどに取り組むために必要となる最新機械設備の導入に係る経費を支援しております。</p>

要望事項	東京都の対応
	<p>人材確保支援については、人材確保に悩む企業に対応する相談窓口の設置及び女性や高齢者など多様な人材の活用方法を助言するコンサルティングやセミナーを実施しています。令和3年度より、専門・中核人材の採用や兼業・副業人材の活用に関する相談に対応する専門の相談員を配置するとともに、具体的な採用や活用に向けたコンサルティングを実施し、企業の多様な人材確保を総合的に支援してまいります。</p> <p>また、人材確保の課題に沿った支援内容を業界団体の要望や状況に応じてオーダーメイドで提供し中小企業を支援するほか、各業界特有の課題解決に向けた自主的な取組に対し、費用の一部を補助する「業界別人材確保オーダーメイド型支援事業」を実施しております。さらに、令和4年度まで実施した「業界別人材確保支援事業」における取組成果を、好事例集として作成・公表し、業界内に波及していきます。</p> <p>また、中小企業と外国人材双方に対し、セミナーやウェブサイト等により採用・就職に関する情報やノウハウを提供するとともに、インターンシップや企業説明会により中小企業と外国人材の交流と就職マッチングに向けた支援を行っています。</p> <p>さらに、就職を希望する留学生や既に日本で働いている外国人材に対し、育成・定着に向けたビジネス日本語講座、外国人材の活用を希望する企業へのコンサルタント派遣等を実施しているほか、「東京都外国人採用ナビセンター」において、外国人の採用に悩む中小企業の相談に常時対応することで、中小企業の外国人材受入をきめ細やかに支援しております。</p> <p>令和4年度からは中小企業に対して、外国人社員への日本語教育等の費用を一部助成することで、社内の労働力確保や定着を新たに支援しております。</p> <p>今後とも、こうした取組を着実に進めてまいります。</p> <p>※令和5年度予算額</p> <ul style="list-style-type: none"> 【働き方改革推進事業】 982 千円 【働き方改革促進事業】 352,409 千円 【働く女性応援事業】 56,696 千円 【躍進的な事業推進のための設備投資支援事業】 12,138,172 千円 【業界別人材確保オーダーメイド型支援事業】 603,381 千円 【業界別人材確保支援事業】 0 千円 【人材確保支援事業】 357,099 千円 【中小企業の外国人材受入支援事業】 557,551 千円

要望事項	東京都の対応
<p>5. 運送事業の経営基盤確立対策</p> <p>東京都トラック協会は、「東京の交通問題の解決に資し、都民の利便性及び安全性の向上を図るため、公共輸送機関としてのトラック事業の整備改善を実施するため」運輸事業振興助成交付金を交付していただいております。その交付金で「事業の近代化、緊急輸送対策等の都民サービスの向上、交通安全対策、環境対策等、緑ナンバートラックの公共性を踏まえた取り組み」を展開している。</p> <p>しかし、この交付金は全国の総枠では維持されているが、東京都の区域では車庫確保難による車両数の減少、ガソリンスタンドの減少、環境対策の推進に伴う燃費削減等で、軽油使用量が構造的に減少してきていることから、東京都の交付金額は年々減少してきており、首都としての取り組みに必要な事業資金の確保が厳しくなっている。</p> <p>ついては、現行の運輸事業振興助成交付金に加え、新たに都独自の東京都の実態を踏まえた運送業界への支援制度を創設されたい。</p> <p>6. 環境対策等に関する取り組み支援</p> <p>東京都トラック協会は、一貫した独自の環境対策として「グリーン・エコプロジェクト(GEP)」を実施しており、地球温暖化対策によるCO2削減、低炭素化への貢献に加え、東京都貨物輸送評価制度のベンチマーク制定に寄与している。GEPも17年目を迎え、参加事業者の多くは「東京都貨物輸送評価制度」の評価事業者となっており、東京都の環境対策に対する位置づけも高まっている。</p> <p>ついては、環境対策へのさらなる促進が図れるよう、ゼロエミッション東京に対応する施策「貨物輸送評価制度」におけるDXへの対応等により一層の推進や評価取得のメリット付与などと共に、GEP参加事業者の拡大へ、更なる拡充支援を講じられたい。</p> <p>また、都内の環境改善を図るため、地域環境対策や排ガスの徹底抑制対策として、令和5年度においても天然ガス(CNG)トラック・ハイブリッドトラック導入等の継続支援を図られたい。併せて天然ガススタンドの整備・拡充に対する支援並びに最新規制適合トラックの導入にあたっては車両価格が高騰しているため、運送事業経営を圧迫していることから、買い替え支援を検討されたい。</p>	<p>【中小企業の外国人社員に対する研修等支援業】 25,512 千円</p> <p>【都市整備局】</p> <p>引き続き、令和5年度予算においても都の要綱に基づき必要な予算措置を行っております。</p> <p>交付額については、「運輸事業の振興の助成に関する法律」及び同法施行規則に定められた算定式に、総務大臣が定める係数などを反映したのちに決定されます。</p> <p>※令和5年度予算額</p> <p>運輸事業振興助成交付金(他団体を含む交付総額) 1,007,656 千円</p> <p>【環境局】</p> <p>都は、運送事業者によるエコドライブ等の積極的な取組を促すため、グリーン・エコプロジェクトで蓄積されたデータを基にCO2削減の取組を実走行燃費で評価する貨物輸送評価制度を平成24年度から開始し、その普及に努めています。具体的には、運送事業者や荷主団体等を対象としたセミナーにおいて制度の普及を図るとともに、平成30年度から、物流関係者を対象とした国際物流総合展へ出展し、制度の周知を図っています。</p> <p>また、これまでに民間事業者や自治体等延べ210を超える荷主団体に対して、評価取得事業者を優先して選択するように働きかけているほか、都の契約において、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入する仕組みであるグリーン購入ガイドで評価取得事業者の利用を推奨しています。</p> <p>さらに、より多くの事業者が参加しやすい仕組みとなるよう、令和4年度にはベンチマークの更新や車両区分を増やすなど評価方法を一部改定したほか、10年連続評価取得事業者の表彰を新たに設ける等、評価取得事業者の拡大策を講じており、令和4年度の取得者数は390社となりました。</p> <p>一方、令和3年度からは、貨物輸送評価制度の取得者を対象として、AIを活用した輸送効率化によるCO2削減の実証事業を行い、同制度が燃費だけでなく、積載率等も考慮した仕組みとなるよう検討を行</p>

要望事項	東京都の対応
<p>7. 道路関連 (1) 道路対策 <u>安全対策や道路の有効活用を図るため、トラック輸送等物流に対応した道路対策を推進していただきたい。</u> また、輸送効率化に対応したトラックの大型化には、道路インフラの高規格化等による整備・拡幅が必要となるので、計画段階において想定されたい。 なお、震災等災害対策にもなることから、清掃車、宅配トラック等のスムーズな作業のために<u>計画的に住宅地等の狭路拡幅を図られたい。</u></p>	<p>っています。 今後も、荷主団体への働きかけや、運送事業者や荷主団体等を対象としたセミナーの開催を継続して行うなど本制度の更なる普及拡大を図るとともに、評価取得事業者のメリット拡大に向けた取組も検討していきます。 次に、自動車からの環境負荷を低減するとともに、地球温暖化対策を進めるためには、環境性能の優れた自動車の普及を図ることが重要です。このため、都は、これまでも、中小企業等を対象として、低公害車への買換えを促進するとともに、燃費性能の優れた自動車の普及拡大を図るための支援を実施してきました。 引き続き、都は大気環境の更なる改善と温暖化対策の強化に向け、ハイブリッドトラック等の導入補助及び買換えのための融資あっせんを引き続き実施していきたいと考えています。 なお、天然ガススタンドの整備に対する補助は、平成 13 年度から実施していましたが、平成 18 年度以降補助実績がなかったため、平成 24 年度をもって終了いたしました。 ※令和5年度予算額 ◎貨物運送事業者の燃費管理の推進 3億 11 百万円 ◎貨物輸送評価制度の充実に向けた実態把握事業 30 百万円 ◎貨物輸送評価制度の普及促進 7百万円 ◎低公害・低燃費車の普及促進(ハイブリッドトラックなど) 1億円 (理由)事務費の増 ◎環境保全資金融資あっせん 40 百万円 (理由)実績に基づく増</p> <p>【都市整備局】 トラックの大型化に係る基準の見直しなどがあつた場合には、社会・経済情勢の影響や都市計画道路ネットワークなどを勘案しつつ、都市計画道路の計画段階において適切に対応してまいります。 住宅地等の狭路拡幅については、延焼遮断帯を形成する都市計画道路等の整備に加え、整備地域内の、延焼遮断帯に囲まれた市街地において、緊急車両の通行や円滑な消火・救援活動が行える幅員6m以上の防災生活道路や、円滑な避難に有効な幅員4m以上6m未満の防災生活道路の拡幅整備を進めています。また、無電柱化についても、道路区域外の公共用地や民地を活用した地上機器の整備に要する費用を支援しています。</p>

要望事項	東京都の対応
	<p>※令和5年度予算額 防災生活道路整備促進事業 216,203 千円 防災生活道路機能維持事業 44,567 千円</p> <p>【建設局】 (下線部について回答します)</p> <p>① 都では、現在、交差点における交通渋滞の緩和に向けて、「第3次交差点すいすいプラン」により、76箇所の交差点改良を進めております。今後とも地元区市町の協力を得ながら事業を推進してまいります。</p> <p>② 都道の橋梁やトンネルなどの道路施設については、日常的な巡回点検に加え、定期点検により状況を的確に把握し、必要な補修等の対策を行うなど、予防保全型管理を推進することで道路ネットワークの寸断や重大な事故を未然に防いでいます。 現在、インフラ維持管理の効率化・高度化に向け、点検における新技術の導入など、ICTの活用を検討しております。 今後とも、道路管理の効率化・高度化に取り組んでまいります。</p> <p>③ 都では、「安全で快適な歩行空間の確保」等を図るため、都道府県初の「東京都無電柱化推進条例(平成 29 年6月)」を制定するとともに、第一次緊急輸送道路や主要駅周辺等で無電柱化を計画的に推進しております。 地震や台風への備えを一段と高めるため、更なる無電柱化の推進を目指し、年間整備規模の倍増による都道のスピードアップ、区市町村道への支援強化など、7つの戦略を掲げた「無電柱化加速化戦略」を踏まえ、令和3年6月、条例等に基づく「東京都無電柱化計画」を改定しました。この中で、2040年代に向けた無電柱化の基本的な方針や目標を定めるとともに、今後5か年の整備計画を示しております。 また、令和4年1月には、島しょ地域の更なる無電柱化の推進に向けて、2030 年代までに整備する都道や港・空港の具体的な箇所などを示した「東京都島しょ地域無電柱化整備計画」を策定しました。さらに、令和4年9月には、「電柱のない島」の実現に向け、先行整備する島として選定した利島及び御蔵島を対象とし、整備計画などを示した「利島・御蔵島無電柱化整備計画～電柱のない島に向けて～」を策定しました。 今後は、これらの計画に基づき、都内全域で無電柱化を推進してまいります。</p> <p>④ 道路は交通・物流機能の強化を図る上で、極めて重要な都市基盤です。 これまで、区部の放射、環状、多摩の南北、東西の骨格幹線道路のミッシングリンクの整備等を重点</p>

要望事項	東京都の対応
<p>(2) 駐車規制の緩和</p> <p>駐車場所の確保は物流の円滑化となり、社会活動にも大きな経済活動をもたらすが、現状は路上駐車車両により集配業務が阻害され、ドライバーの長時間労働化を招く要因ともなっている。</p> <p>そこで、東京都で本年3月に策定された「総合的な駐車対策のあり方」の方向性にある「需要に応じた共同荷さばきスペースの複数配置」、「カーブサイド(路肩側の車道空間)を荷さばき空間として活用する」等を推進していただき、都内あまねく集配中のトラックが駐車できるスペースを引き続き拡充されたい。</p> <p>(3) 高速道路料金対策</p> <p>トラックドライバーの長時間労働是正に当たっては、高速道路の活用を促進し、輸送にかかる時間を短縮することも課題である。</p> <p>① 割引制度の充実</p> <p>首都高速道路料金について、現行の距離制料金</p>	<p>的に推進してまいりました。</p> <p>今後も、「第四次事業化計画」に基づき、骨格幹線道路や、地域幹線道路の拡幅整備等により、道路ネットワークの形成に取り組んでまいります。</p> <p>※令和5年度予算額</p> <p>① 2,759 百万円</p> <p>② 2,035 百万円</p> <p>③ 33,119 百万円</p> <p>④ 149,011 百万円</p> <p>【都市整備局】</p> <p>荷捌き駐車場については、駐車場需要等の地域特性を勘案し、適切に整備すべきものと考えております。</p> <p>都は、令和4年3月に策定した「総合的な駐車対策のあり方」において「多様な主体による地区マネジメント組織を構成し、その組織により、カーブサイドの活用や共同荷さばきスペースの複数配置などの地区特性に応じた駐車対策を実施することが必要」としております。</p> <p>また、区市町村が策定する駐車場地域ルールに関する協議会において荷捌き駐車場の設置を働きかけております。</p> <p>加えて、渋滞対策の一環として、コインパーキング(時間貸駐車場)など既存の民間駐車場において、貨物車の荷捌きスペースを確保する取組を進めています。</p> <p>今後も、区市町村、駐車場事業者、物流関係事業者等と連携し、駐車施設の確保を働きかけてまいります。</p> <p>※令和5年度予算額</p> <p>総合的な駐車対策のあり方調査 9,030 千円</p> <p>【警視庁】</p> <p>集配中の車両に配慮した駐車規制の見直しについては、地域の交通実態に応じて、道路管理者等に必要な協力を呼び掛けながら、駐車規制が交通の安全と円滑を確保する上で必要最小限度のものとなるよう駐車環境の整備を推進しているところです。</p> <p>また、貨物車用のパーキングメーターなどの整備拡充に努めるとともに、駐車場整備地区の協議会等において、共同荷捌き場の設置について働き掛けを行ってまいります。</p> <p>【都市整備局】</p> <p>都は、かねてより首都高速を含む首都圏の高速道路料金について、交通や環境面などの影響を十分に検証し、環状道路の利用促進や、利用者の負担軽減などを考慮して、一体的で利用しやすい料金施策を国策として実施することや物流の効率化など</p>

要望事項	東京都の対応
<p>体系は、主に都内部分のみを利用することの多い東京都の運送事業者にとっては負担が大きいため、首都高速道路の活用促進に向け、都内の輸送を担う緑ナンバートラックが利用しやすい料金割引制度の充実を図りたい。</p> <p>また、NEXCO3社と同一の一貫した割引制度とし、利用しやすい高速道路ネットワークを実現されたい。</p> <p>② 深夜割引の拡充</p> <p>交通量に余裕のある時間帯での緑ナンバートラックの高速道路利用を促進し、輸送効率の向上や一般道の交通安全・環境対策を図るため、高速道路料金の深夜割引については、現在3割の割引率を5割以上に拡大するとともに、現在0時から4時の適用時間帯について、労働基準法に規定されている深夜時間帯に合わせて22時から5時までには拡大されたい。</p> <p>③ 営業車料金体系の創設</p> <p>輸送効率の向上や一般道の交通安全・環境対策の取り組みの維持・増進のため、緑ナンバートラックの高速道路料金については、5割以上の割引となる制度を創設する様に図りたい。</p>	<p>を実現するため、高速道路利用を促し、大型貨物車等の負担軽減にも考慮した料金体系を検討するよう国に求めてきました。</p> <p>平成 28 年4月から首都圏の高速道路において新たな料金体系が導入され、料金体系の整理・統一及び起終点を基本とした継ぎ目のない料金の実現が図られました。</p> <p>令和4年4月には、首都高速における料金体系の更なる整理・統一と外環千葉区間への迂回を促進する料金改定が行われるなど、「首都圏料金の賢い3原則」に沿って、一体的で利用しやすい料金体系の実現に向けた取組が進められています。</p> <p>物流や運輸等の事業者に対して適用される大口・多頻度割引については、平成 28 年4月から新たに圏央道が対象とされました。</p> <p>首都高速においては、令和8年3月まで割引の拡充が継続されるとともに、中央環状線内側を通過しない交通に対しては割引率が5%拡充されています。さらに、令和4年4月から最大割引率が 45%に拡充されるとともに、新たに深夜割引が割引率 20%で導入されました。</p> <p>また、NEXCO路線では、ETC2.0 搭載車を対象にした割引最大 50%が平成 30 年3月末で終了しましたが、ETC2.0 搭載の事業用車両については令和5年3月末まで延長されています。さらに、令和6年度中を目途に深夜割引の適用時間帯が 22 時～翌5時に拡大される予定です。</p> <p>都は、引き続き、首都圏の高速道路において、物流事業者等が活動しやすい環境整備に配慮しながら、より一体的で利用しやすい料金体系が実現されるよう、国や高速道路会社に求めてまいります。</p> <p>※令和5年度予算額 高速道路の料金体系に関する調査 5,000 千円</p>

環境対策窓口受付状況等一覧

1. 月別窓口受付状況

年月	環境対策 窓口 対応件数	東ト協補助申請受付件数							
		環境性能 優良トラク ク	省エネ対策用機器				グリーン・エコプロジェクト		
			EMS用機器	DR用機器	アイトリングストップ 支援機器	環境タイヤ (リトレッドタイヤ)	グリーン経営認証	HP作成	環境性能優良車
令和4年 4月	14件	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	57件	6台	-	-	-	-	-	-	-
6月	6件	30台	1台	13台	0台	7台	-	-	-
7月	4件	6台	21台	31台	1台	9台	1社	0社	2社
8月	5件	9台	0台	30台	1台	6台	2社	0社	14社
9月	3件	10台	5台	27台	1台	6台	3社	0社	13社
10月	6件	10台	1台	34台	3台	2台	2社	0社	22社
11月	6件	3台	0台	6台	1台	9台	1社	0社	8社
12月	6件	0台	11台	30台	0台	13台	1社	0社	8社
令和5年 1月	3件	0台	5台	57台	0台	19台	0社	0社	14社
2月	5件	-	3台	71台	2台	21台	0社	0社	11社
3月	5件	-	-	-	-	-	1社	0社	12社
総計	120件	74台	47台	299台	9台	92台	11社	0社	104社

2. 申請受付・実績数

申請方法	合計	環境性能 優良トラク ク	省エネ対策用機器				グリーン・エコプロジェクト		
			EMS用機器	DR用機器	アイトリングストップ 支援機器	環境タイヤ (リトレッドタイヤ)	グリーン経営認証	HP作成	環境性能優良車
窓口	46件	12件	6件	8件	2件	8件	1件	0件	9件
郵送	180件	11件	5件	51件	6件	46件	10件	2件	49件
総計	226件	23件	11件	59件	8件	54件	11件	2件	58件

補助内容	環境性能優良トラック
申請数	74台 (22社)
実績数	71台 (21社)

補助内容	省エネ対策用機器			
	EMS用機器	DR用機器	アイトリングストップ支援機器	環境タイヤ(リトレッドタイヤ)
実績数	47台 (10社)	299台 (52社)	9台 (7社)	92台 (54社)

補助内容	グリーン・エコプロジェクト		
	グリーン経営認証	HP作成	環境性能優良車
実績数	11件 (11社)	0件 (0社)	104件 (55社)

3. その他

東京都「貨物輸送評価制度」申請受付

受付件数	390件	(窓口)	110件	受付実施期間: 4月20日~5月20日
		(郵送)	189件	
		(メール)	91件	受付実施期間: 4月18日~5月18日

(令和5年3月31日現在)

第 2 2 期物流経営士課程（後期）時間割表

NO.	月 日	時 間	科 目	講 師	時間数
1	4月6日 (水)	13:30~17:45	財務会計	林忠史 (有)マスエージェント代表取締役	4
2	4月13日 (水)	13:30~15:30	顧客管理	中田信哉 神奈川大学名誉教授	2
3	〃	15:45~17:45	グループ討議	〃	2
4	4月20日 (水)	13:30~17:45	原価計算	森高弘純 近代経営システム研究所代表	4
5	5月11日 (水)	13:30~15:45	輸配送管理	横山真一郎 神奈川大学客員教授	2
6	5月11日 (水)	15:45~17:45	特別講義	北條英 JILS総合研究所所長	2
7	5月18日 (水)	13:30~17:45	資金管理	林忠史 (有)マスエージェント代表取締役	4
8	5月28日 (土)	13:00~17:30	自社計画の策定（課題別研究）	中田信哉 神奈川大学名誉教授 中村香織 キャリアコンサルタント	4
9	〃	19:00~21:00	グループ討議	〃	2
10	5月29日 (日)	8:00~10:00	グループ討議	〃	2
11	〃	10:00~12:00	グループ別発表	〃	2
12	6月8日 (水)	13:30~15:30	特別講義	山本衣奈子 E-ComWorks(株)代表取締役	2
13	〃	15:45~17:45	特別講義	小坂真弘 日本PMIコンサルティング(株)代表取締役社長	2
14	6月15日 (水)	9:00~17:00	企業見学		8
15	6月22日 (水)	13:30~17:45	労務管理	小林弘和 社会保険労務士	4
16	6月29日 (水)	13:30~15:30	特別講義	大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役	2
17	〃	15:45~17:45	労働関係法令	瀧澤学 社会保険労務士	2
18	7月6日 (水)	9:00~18:00	自社計画の発表と講評	中田信哉 神奈川大学名誉教授 湯浅和夫 (株)湯浅コンサルティング代表取締役 横山真一郎 神奈川大学客員教授	8
19	7月20日 (水)	13:30~15:30	資格認定試験		2
20	9月7日 (水)	16:00~16:40	修了式		

第 2 3 期物流経営士課程（前期）時間割表

	月 日	時 間	科 目	講 師	時間数
	11月7日 (月)	14:00～14:50	開講式		
1	〃	15:00～16:00	開講記念講演	中田信哉 神奈川大学名誉教授	1
2	11月19日 (土)	13:00～15:00	物流業論	山田健 山田経営コンサルティング事務所代表	2
3	〃	15:15～17:15	物流政策と法令	金子貴史 (公社)全日本トラック協会経営改善事業部長	2
4	〃	19:00～21:30	グループ討議		3
5	11月20日 (日)	8:00～10:00	グループ討議		2
6	〃	10:00～12:00	本講座の狙い・企業研究	中田信哉 神奈川大学名誉教授	2
7	11月30日 (水)	13:30～15:30	総合物流施策大綱	大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役	2
8	〃	15:45～17:45	特別講義	小坂真弘 日本PMIコンサルティング(株)代表取締役社長	2
9	12月14日 (水)	13:30～15:30	特別講義	武田尚志 (株)ビジネスコンサルタント	2
10	〃	15:45～17:45	マテリアルと物流進化	菊田一郎 L-Tech Lab代表	2
11	1月18日 (水)	13:30～15:30	特別講義	秋葉敦一 フレームワークス代表取締役社長	2
12	〃	15:45～17:45	特別講義	湯浅和夫 (株)湯浅コンサルティング代表取締役	2
13	1月25日 (水)	13:30～15:30	労働問題	芝田稔子 (株)湯浅コンサルティングコンサルタント	2
14	〃	15:45～17:45	グループ討議	〃	2
15	2月1日 (水)	13:30～15:30	物流新技術	菊田一郎 L-Tech Lab代表	2
16	〃	15:45～17:45	特別講義	大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役	2
17	2月8日 (水)	13:30～17:45	安全管理	中村香織 キャリアコンサルタント	4
18	2月22日 (水)	13:30～17:45	原価計算	森高弘純 近代経営システム研究所代表	4
19	3月1日 (水)	13:30～15:30	特別講義	深津学治 グリーン購入ネットワーク事務局長	2
20	〃	15:45～17:45	情報ネットワーク	森高弘純 近代経営システム研究所代表	2
21	3月8日 (水)	13:30～17:45	物流の現状と将来	大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役	4
22	3月15日 (水)	13:30～15:30	特別講義	朴成浩 (株)ライナロジクス代表取締役	2
23	〃	15:45～17:45	特別講義	森みや子 モリプランニング代表	2

[付属資料 1 2 - 1]

適正化事業指導員業務実績月別統計表（令和 4 年度）

I 巡回指導業務

① 指導事業所数

実施区分	月別 計別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計
通常		70	65	135	97	232	36	268	102	370	114	484	116	600	105	705	79	784	84	868	117	985	123	1,108	
特別	新規許可事業者	7	4	11	2	13	0	13	8	21	9	30	6	36	1	37	1	38	8	46	6	52	4	56	
	フォローアップ	3	0	3	1	4	0	4	3	7	4	11	0	11	0	11	0	11	2	13	0	13	3	16	
	特別巡回(労基)	4	3	7	2	9	2	11	3	14	2	16	3	19	3	22	3	25	4	29	4	33	4	37	
	その他	0	38	38	12	50	0	50	0	50	0	50	0	50	75	125	37	162	4	166	46	212	1	213	
計		84	110	194	114	308	38	346	116	462	129	591	125	716	184	900	120	1,020	102	1,122	173	1,295	135	1,430	

実施区分欄中

- 通常 ～ 事業所を個別に巡回指導した数
- 新規許可事業者 ～ 新規許可事業者を個別に巡回指導した数
- フォローアップ ～ 行政が実施した監査後の改善状況を確認した数
- 特別巡回(労基) ～ 労働基準監督署から支局への通報により実施した特別巡回の数
- その他 ～ 5両未満の事業者を対象に集合指導した数

② 指導等件数 別紙1

II パトロール指導業務

① 延指導車両数 (単位:両)

実施区分	月別 計別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計
運転マナーと遵法		17	20	37	24	61	33	94	21	115	11	126	10	136	11	147	20	167	11	178	15	193	20	213	
車両整備		3	11	14	6	20	5	25	6	31	3	34	4	38	0	38	4	42	0	42	2	44	4	48	
積荷関係		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他		24	29	53	83	136	81	217	48	265	41	306	60	366	32	398	66	464	69	533	69	602	75	677	
計		44	60	104	113	217	119	336	75	411	55	466	74	540	43	583	90	673	80	753	86	839	99	938	

② 調査指導件数 別紙2

〔付属資料12-2〕

巡回指導項目別集計表（令和4年度）

別紙1

区分	I 事業計画等								II 帳票類の整備報告					III 運行管理等										IV 車両管理等				V 労基法等				VI 法定福利費		VII 安マネ	指導件数					
	1. 事務所及び営業所の名称位置	2. 営業所の車両の種別及び数	3. 車庫の位置及び収容能力	4. 休憩睡眠施設の位置・収容能力	5. 休憩睡眠施設の管理保守	6. 届出事項	7. 自家用自動車の営業類似行為	8. 名義貸し事業の貸渡し等	1. 事故記録の記録及び保存	2. 自動車事故報告書の提出	3. 運転者台帳の記入、保存	4. 車両台帳の整備、記入	5. 事業報告・事業実績報告書の提出	1. 運行管理規程の制定	2. 運行管理者の選任・届出	3. 運行管理者の研修	4. 必要な員数の運転者確保	5. 過労防止の勤務乗務時間	6. 過積載運送	7. 点呼の実施及び記録保存	8. 乗務記録の作成保存	9. 運行記録計の記録及び保存	10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存	11. 安全確保に必要な指導監督	12. 特定の乗務員に対する特別指導	13. 特定の乗務員に対する適性診断	1. 整備管理規程の制定	2. 整備管理者の選任・届出	3. 整備管理者の研修	4. 日常点検の適正	5. 定期点検整備記録簿等の保存	1. 就業規則の制定及び届出	2. 36協定の締結及び届出	3. 労働時間・休日労働		4. 健康診断の適正	1. 労災保険・雇用保険	2. 健康保険・厚生年金	1. 運輸安全マネジメントの実施	
年月	事業者数																																							
令和4年4月	84	2	0	12	1	0	0	0	0	2	0	1	1	9	2	3	6	0	11	0	14	4	8	1	11	21	18	2	3	13	3	18	6	5	0	29	9	18	22	255
5月	110	2	3	11	0	0	1	0	1	1	0	4	3	23	10	1	5	0	8	0	18	6	10	1	28	24	24	3	2	9	10	37	3	6	0	28	11	24	23	340
6月	114	8	7	14	5	0	0	0	1	1	0	4	6	13	7	5	13	0	9	0	28	8	23	2	35	41	41	5	6	30	6	35	3	7	0	42	11	19	45	480
7月	38	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	2	2	0	3	0	3	0	0	1	1	0	2	0	0	5	1	4	0	1	0	2	0	0	3	34
8月	116	2	3	5	2	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	1	5	0	10	0	5	0	4	0	9	10	8	0	3	15	1	13	1	3	0	12	2	5	11	135
9月	129	0	5	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	1	14	0	19	0	5	2	3	3	12	14	16	1	1	17	4	11	0	3	0	18	7	13	12	189
10月	125	2	2	13	1	1	1	0	0	0	1	4	1	16	5	5	19	0	24	0	21	1	8	3	18	40	41	6	5	23	3	39	4	6	0	44	16	26	43	442
11月	184	3	12	18	4	0	1	0	0	1	1	9	7	34	23	8	16	0	8	0	33	9	19	1	38	38	39	8	7	19	5	49	3	14	0	48	23	32	46	576
12月	120	5	6	11	2	0	1	0	0	1	0	7	2	18	10	2	14	0	14	0	33	5	12	1	35	29	25	4	2	19	7	42	3	11	0	40	17	24	38	440
令和5年1月	102	5	9	19	3	3	1	0	0	0	0	5	5	14	2	2	15	0	8	0	17	4	11	0	21	25	22	2	4	18	3	23	0	7	0	28	13	19	34	342
2月	173	5	9	10	6	0	3	0	0	1	0	5	7	20	10	5	23	0	9	0	23	3	13	0	28	51	40	10	8	30	3	48	3	11	0	46	14	23	50	517
3月	135	6	4	3	4	0	0	0	0	0	0	2	1	18	5	4	15	0	16	0	24	0	9	1	25	24	22	7	4	32	2	49	7	9	0	44	17	24	40	418
計	1,430	40	60	119	29	5	9	0	2	8	3	44	34	169	75	39	147	0	139	0	224	42	120	14	261	317	298	48	45	230	48	368	33	83	0	381	140	227	367	4,168

東ト協業交発369号
令和5年3月9日

警視庁交通部長
今村 剛 殿

一般社団法人東京都トラック協会
会長 浅井 隆
物流政策委員会
委員長 原島 藤壽

貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しの推進に関する要望について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素はトラック運送業界に対しまして、格別なるご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもトラック運送業界は、都民生活、産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、また、災害時における緊急支援物資輸送においても、その重要な使命を果たすべく総力を挙げて取り組んでおります。

一方、2024年問題と言われているように、自動車運送業務における残業時間の上限規制により、働き方改革や配送の効率化が不可欠であります。

トラック運送業界における労働力不足が一層深刻化している中、インターネット通販関連需要の増加等により、配達件数も増加しております。

そのため駐車スペースの確保そのものが困難な地域では、当該場所探しのために運転者に与える心理的な悪影響と相まって、輸送効率及び安全確保の状況は極端に悪化しており、運転者の働きやすい環境の整備が喫緊の課題となっております。

こうした中、警視庁におかれましては、令和元年8月21日付けで都内52箇所、3年4月7日付で49箇所、さらに3年度中、追加で7箇所に貨物集配中の貨物車に限り駐車規制の見直しを実施していただきました。

本見直しにつきましては、直面する駐車問題の改善に大きな効果が期待できるものと考えており、その対応に深く感謝する次第であります。

このたび、業界内から更なる貨物専用駐車場の拡充の要望を受けて、本規制の見直しについて当協会会員にアンケート調査を実施したところ、259件の回答があり、半数以上の事業者が貨物専用駐車場を活用し、約9割が新たに増設した場合には貨物専用駐車場を利用したいとの結果が出ました。

しかしながら、現行の見直しの範囲では、広域な東京の集配エリアに対して、実施箇所数及び駐車枠数では未だ不足しており、更にアンケート調査の4割超の業者が4年中に駐車違反の取り締まりを受けていることから、集配作業中の駐車取り締ま

りを緩和してほしいとの意見が多くありました。

重要な社会インフラである物流が滞ることなく、安全安心にその機能を果たしていくためには、更なる範囲や枠数の拡大が必要不可欠な状況にあります。

つきましては、道路交通の円滑化、安定化や地域に密着した安全輸送を確保しつつ、駐車規制の更なる見直しと、貨物配達中の駐車取り締まりの緩和にご理解をいただきたく、以下のとおり要望申し上げますので、何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

1. 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについては、可能な限り早期に更なる駐車箇所・駐車枠数等の拡充をお願いしたい。

特に都心部の駅周辺や商業・繁華街地域に集配トラックが収容可能な駐車施設を拡充していただくようお願いしたい。

2. 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し実施場所には、集配車両以外の一般車両等が駐車することがないように、駐車指導・取締りの強化および一般車両利用者への周知をお願いしたい。

3. 一部の諸外国と同様に貨物自動車に限り路上駐車を解禁するなど、働き方改革推進による生産性向上、駐車場所探しによるドライバーの高ストレスから来る事故の懸念、インターネット通販や高齢化社会の進展に伴う宅配送の増加などを踏まえ、貨物配達中の駐車に限り、取り締まり対象の駐車時間の緩和等、貨物自動車を除外した駐車禁止規制又は貨物自動車を対象とした時間制限駐車区間規制を行うなどの規制の見直しを行って頂きたい。

以上